

教育ひたちなか

令和 8 年度

ひたちなか市教育委員会

教育長あいさつ

社会の構造や情勢が急速に変化する中、こどもたちが生きる未来は、ますます予測困難で非連続かつ多様性の時代となることが見込まれます。そうした時代をしなやかに生き抜くためには、与えられた問いだけに取り組んだり正解を鵜呑みしたりするのではなく、自ら「なぜ？」と問いを発見し、じっくりと思考し、仲間と協働しながら解決へ向けて行動していく力が求められます。

そのような力を育むために、市教育委員会では、「自ら考え行動しより良い社会の創造に貢献できる市民の育成～こどもを主語とした自由で楽しい学び場づくり～」を目標に、「市立学校運営方針 2026」を定めました。

特に、重点方針に「学校アップデートプロジェクト（SUP）～こどもを夢中に、受け手から創り手へ」を掲げ、次の3点を中心に具体的な取組を行ってまいります。

(1) 自治的活動による Agency 育成 ～こどもの意見を尊重した魅力ある学校づくり

Agency とは、OECD(経済協力開発機構)が“Education2030”で提唱しているもので、「自ら考え主体的に行動し責任をもって社会変革を実現していく力を自任すること」といった意味です。

本市は、「自立と協働のまちづくり基本条例」を有し、2024 年の 30 歳の節目には「ひとが咲くまち。ひたちなか」のキャッチコピーを掲げて、次の 10 年へ向けてシビックプライドのさらなる醸成を誓い合いました。

学校教育においても、これらに加えこども基本法の趣旨を具現化するべく、学級会、委員会、生徒総会等の場での企画や合意形成・意見表明のトレーニングを活性化し、こどもを主体としたルールメイキングや学校行事の見直し等を行い、その成果を 1～2 月を中心に各校の授業公開により発信します。

これらにより、いじめを傍観しないことや社会に対する当事者意識や責任感を育むことなどを含む、より主体的で創造的なシビックプライドの醸成を図ってまいります。

(2) 探究を軸とした学びのスタイル改革 ～モチベーションと出番を重視した学びを追究「？」を起点に課題を設定し、仲間と協働しながら解決へ向けて試行錯誤を繰り返し、途中を含めて成果を発信するという課題解決重視型学習を推進します。

また、対話・協働的な学びや ICT の活用についても研究を進めます。

さらに、そうした学びを可能にするには基礎・基本となる一定の知識・技能も必要ですので、それを習得するために、一人一台端末に搭載してある国社数理英の AI ドリルを最大限に活用するとともに、自由進度学習の実践について研究を進めます。

加えて、世界とふれあう自立協働都市をめざす市として、英語発信力の向上を図るため、All English 授業の公開や学校間英会話交流を実施するとともに、茨城高専等の協力を得て

多文化交流事業を推進します。

これらについては、9～12月に、保護者や地域の方々にも授業を公開し、児童生徒や教職員の取組の成果を発信してまいります。

(3) キャリア形成支援 ～白亜紀層からG1タワーへ、そして未来へ

こどもたちが産業社会のリアルを体験することにより、「?」・「!」を膨らませてやりたいことやなりたいものを発見し、そのことを日々の学びや未来づくりのモチベーションにつなげてもらうため、夏季休業中、市内の事業所にご協力いただき、小学4年生～中学2年生を対象に「キャリア探検ラリー2026」を実施します。

また、令和7年度、本市の自然・農漁業・食や、歴史・文化などの豊かな地域資源を体験的に学べる展開事例集として「ふるさと体験プログラム」を制作し、各学校が13のプログラムから選択的に導入できるようにしました。

さらに、本プログラムを体験した成果のまとめとして、市内各地域等の様々な良さや強み等を題材とする第2回の「ひたちなか検定」クイズ大会を、小学生を対象に実施します。ひたちなか市のこどもたちが、本市のあらゆる資源を体験的に学ぶことで、未来に向けた自分づくりに励んでくれることを期待しています。

これまで先人の方々が築いてこられた資源を土台として、時代の変化に合わせて必要なアップデートを重ねながら、こどもたちが居場所と出番を得て承認欲求を充たし、自分とひたちなか市を客観的に、未来からも見つめて、「自ら考え行動しよりよい社会の創造に貢献できる市民」に育ってもらいたいと考えます。

なお、こどもたちの育ちのためには、教員が授業を改善しこどもの困難に向き合うことに専念できる環境を整備する必要があります。そこで本年度から、「業務量管理・健康確保措置実施計画」とともに、休日の中学生「地域クラブ活動」をスタートしています。

そのほか、家庭訪問や教員の他校参観、チーム担任制の奨励などを通じて、教員の効果的な研修と休養の確保に努めています。

学校も教育委員会も、こどもたちや市民の皆様に、子育てや自分づくりの仲間・応援団として伴走しながら、皆様のキャリア形成を支援してまいります。

各地域の市民の皆様におかれましては、未来を拓き担うこどもたちの頑張りとは、それを支える家庭、学校に格段のご理解とご協力をお願いできれば幸甚に存じます。

令和8年9月

ひたちなか市教育委員会教育長 秋本 光徳

目 次

ひたちなか市の概況	1
教育委員・関係市議会議員	2
■ 教 育 行 財 政	
事務局組織・機構	3
ひたちなか市教育委員会機構図	
各課事務分掌	
ひたちなか市教育行政の主要施策	
教育財政	11
令和8年度ひたちなか市一般会計歳入歳出予算事項別明細書	
令和8年度歳出予算における教育費の構成割合	
一般会計予算と教育費の推移（予算・決算）	
教育費（当初予算額）	
教育費（決算額）	
■ 学 校 教 育	
学校教育の基本方針	15
創意を生かした学校教育活動	16
学習評価の工夫改善	17
学校評価と教員評価	18
学校教育の充実	19
特別支援教育の充実	20
ひたちなか市教育研究所	21
市立学校・幼稚園	22
市立学校一覧	
幼稚園一覧	
令和8年度学校基本調査集計表	
施設と敷地の状況（幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校）	
高校進学状況	
学校保健・給食	30
学年別 身長・体重の平均値	
学校給食	
給与栄養量	
学校給食センター	33
那珂湊第三小学校共同調理場	34
ひたちなか市奨学資金	35
ひたちなか市奨学金返還支援補助金	36
ひたちなか市教育振興大会	37
地域クラブ活動	38
地域クラブ活動について	
地域クラブ活動の活動実績	
ひたちなか市地域クラブ活動推進協議会	40
■ 社 会 教 育	
社会教育	41
推進事業	
青少年	41
青少年の主要事業	
放課後子ども総合プラン	

青少年団体
ひたちなか市子どもの遊び場一覧
月別街頭指導・相談活動の状況

図書館	46
中央図書館	
那珂湊図書館	
佐野図書館	
利用状況	
図書館資料及び利用の実績	

■ 文 化 財

文化財の保護・活用	49
文化財に係る主要事業	
文化財施設の概要	
主な史跡・公園等	
ひたちなか市指定文化財一覧表	
ひたちなか市指定文化財数一覧	
埋蔵文化財調査センター	58
埋蔵文化財調査センター概要	
埋蔵文化財調査センターの主要事業	

■ 資 料

教育委員会の沿革	60
ひたちなか市教育委員会の沿革	
教育委員会の活動	63
令和7年度教育委員会の開催状況	
令和7年度その他の活動（参加行事・研修会等）	
教育委員会関係名簿	66
教育関係機関電話・FAX番号	79
教育委員会所管施設等の開館時間及び休館日について	81
教育施設一覧	82
文化施設・史跡等一覧	83

ひたちなか市の概況

【概況】

- 《自然》 茨城県の中央部からやや北東に位置し、西は常磐自動車道の通る那珂市に、北は東海村に、南は那須岳を源流とする那珂川を挟んで県都水戸市と大洗町に接し、東は美しい碧の海の広がる太平洋に面して約13kmの海岸線が続いている。また、広大で花と木々豊かな国営ひたち海浜公園もあり、水と緑に囲まれたまちである。
- 《文化》 国、県及び市指定の重要な文化財が数多く存在している。中でも、古墳時代に造られた彩色壁画を有する国指定史跡の「虎塚古墳」は毎年春と秋に一般公開されており、多くの見学者が訪れている。また、隣接する「十五郎横穴群」では、平成23年に行われた発掘調査により、玄室から金銅製金具のついた刀子と県内2例目となる大刀（^{たち} ^{わらびてとう} 蔵手刀）が出土し、東日本最大級の横穴墓群として令和6年2月21日に国の指定史跡に指定された。
- 《交通》 鉄道は、JR常磐線を主軸に、水戸線、水郡線が接続しており、平成20年4月に第三セクターとして開業したひたちなか海浜鉄道が、勝田駅と那珂湊駅、阿字ヶ浦駅を結んでいる。港湾は、国際港湾として重要な役割を担う「茨城港常陸那珂港区」が、東日本の国際流通拠点として期待されている。道路では、本市から群馬県高崎市までの150kmをつなぐ北関東自動車道が平成23年3月に全線開通した。これらの交通は、ひたちなか市の多様な産業の流通を支えている。
- 《産業》 勝田地域は、電機、機械、精密機械、紙製品などの工業を、那珂湊地域は水産加工業を主体とした食品製造関係水産業を基幹として発達してきた。これら既存の産業に加え、ひたちなか地区への企業の立地が進んでおり、今後も県内有数のものづくりの街として躍進していくことが期待されている。また、市内には二つの漁港があり、近海沿岸漁業の基地となっている。農業では、干しいもが特産となっており、日本一の生産量を誇っている。
- 《特色》 「ひたちなか海浜鉄道湊線」は、通勤、通学の利用のみならず、地元と連携したイベントを開催し、海水浴シーズンははじめ、1年を通して多くの観光客が利用している。
- その他にも、1万7千人を超えるランナーが参加する「勝田全国マラソン大会」、野外音楽イベントなど、国内外から多くの人、物、情報が交流し、自立と協働のまちづくりがすすめられている。

【市施行】

平成6年11月1日

【面積、人口及び世帯】

令和8年4月末日現在

人口	世帯数	一世帯平均	面積	人口密度
153,049 人	73,001 世帯	2.1 人	101.02 km ²	1515.03 人/km ²
77,261 人（男）				
75,788 人（女）				

（人口・世帯数は住民基本台帳による。）

【市の花】 はまぎく

【市の木】 いちょう

【市の鳥】 うぐいす

教育委員会・関係市議会議員

教育委員会

令和8年5月1日現在

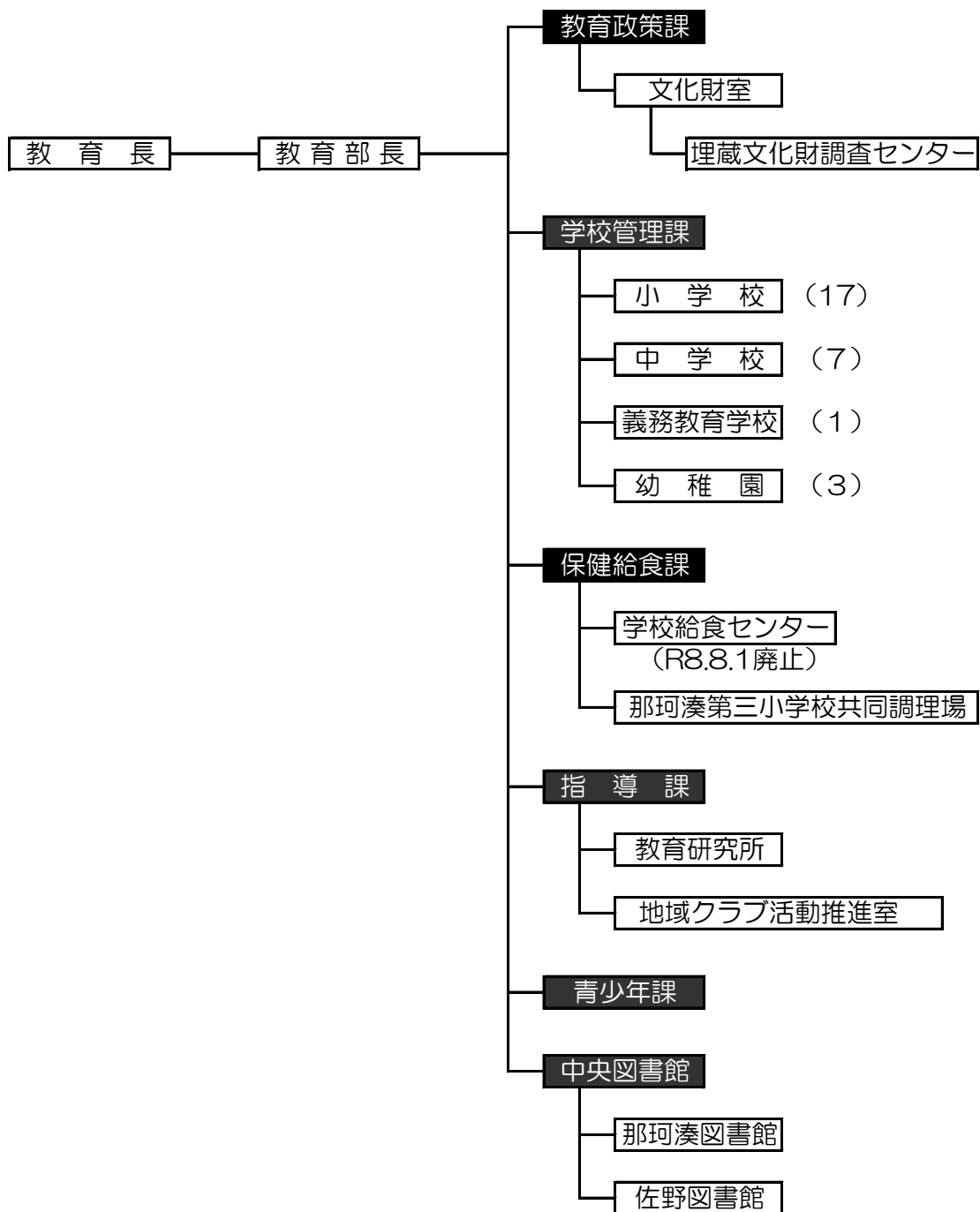
役 職 名	氏 名	就任年月日
教 育 長	あきもと みつのり 秋本 光徳	令和 6年 4月 1日
委 員 (教育長職務代理者)	さとう とおる 佐藤 達	令和 3年12月27日
委 員	おにざわ ひろゆき 鬼澤 宏幸	令和 5年 4月 1日
委 員	おおつか かよこ 大塚 佳代子	令和 6年 4月 1日
委 員	はら よしあき 原 嘉昭	令和 6年12月27日

関係市議会議員

令和8年5月1日現在

役 職 名	氏 名
議 長	薄井 宏安
副 議 長	鈴木 道生
文教福祉委員会 委員長	加藤 恭子
文教福祉委員会 副委員長	安 のり子
文教福祉委員会 委員	鵜澤 恵一
//	安 次男
//	大内 聖仁
//	大谷 隆
//	清水 立雄
//	三瓶 武

ひたちなか市教育委員会機構図



各課事務分掌

課	室等	事務分掌
教育政策課		教育委員会の会議
		総合教育会議
		学校教育振興基本計画の策定
		教育委員会の規則等の制定及び改廃
		事務局，学校，その他の教育機関の職員（県費負担教職員を除く。）の人事，身分，服務，研修及び福利厚生
		秘書事務
		教育行政の基本的施策
		請願及び陳情の処理
		教育行政の相談
		公告式
		褒賞及び表彰
		公印の保管
		文書の収発，編さん及び保管
		教育財産の管理
		学校の設置及び廃止
		奨学資金
		事務局内の総合調整
	文化財室	文化財の調査，保存及び活用
		文化財施設の設置及び管理
		文化財保護審議会等各種委員会
		史料の保存
学校管理課		通学区域の設定及び変更
		学齢児童生徒の就学並びに幼児の就園並びに児童生徒の入学，転学及び退学並びに幼児の入園，転園及び退園
		学校教育及び教育に係る調査統計
		教科用図書の無償給与
		県費負担教職員の人事，給与，身分及び服務
		学校の予算
		学校用備品の整備
		課内の庶務
		学校施設の整備計画
		学校施設の維持補修
		学校施設に係る用地の取得及び賃貸借
		学校施設の使用
		学校施設台帳の整備
		学校施設の整備計画

課	室等	事務分掌
保健給食課		教職員及び児童生徒の健康診断
		児童生徒の就学援助費及び特別支援教育就学奨励費
		学校安全
		学校医，学校歯科医及び学校薬剤師
		学校保健及び学校給食諸団体の育成及び提携
		学校給食の管理及び指導
指導課		学校教育の計画，経営及び評価並びに児童生徒の生徒指導
		学校教育内容の助言及び指導並びに相談
		教育課程及び学習指導並びに教育活動
		教職員の研修及び教育研究
		教科用図書の採択及びその他の教材の取扱い
		教育支援委員会
		教育研究所
		学校運営協議会
	地 域 ク ラ ブ 活動推進室	学校部活動の地域展開の推進
		地域クラブ活動の認定，支援等
		地域クラブ活動の指導者の登録，研修等
青少年課		青少年の健全育成等
		放課後児童健全育成事業
		青少年の体験活動の推進
		青少年関係団体に対する支援
		社会教育委員会議
		子どもの遊び場
		青少年の相談事業
		地域学校協働活動
図書館		図書館の企画運営及び広報
		文書の収受，発送，整理及び保存
		公印の保管
		予算及び経理
		物品の購入及び出納保管
		図書館施設等の維持及び管理
		図書館資料の選定，受入れ，整理，保管及び修理
		図書館資料の館内利用及び館外利用並びに相互貸借
		読書相談及び参考相談
		図書館資料及び利用者統計
		資料等の寄贈及び寄託
		図書館施設等の使用
		電算事務の管理運営
		図書館協議会

ひたちなか市教育行政の主要施策

1 幼児教育の振興

- (1) 施設等の整備
 - ア 各幼稚園施設整備事業
- (2) 教材教具の整備

2 学校教育の振興

- (1) 設備・備品等の整備充実
 - ア 教育用ＩＣＴ機器及びソフトウェア並びに校内ネットワークの整備
 - イ 教材教具の整備
 - ウ 校務支援システムの整備
 - エ 理科教育等機器の整備
 - オ 学校図書館蔵書の整備
- (2) 文化・体育の振興
 - ア 各種大会の運営費用の補助
 - イ 各種大会の出場奨励費の支給
- (3) 就学援助
 - ア 就学援助費の支給
 - イ 特別支援教育就学奨励費の支給
- (4) 学校保健・健康管理の充実
 - ア 児童生徒の健康度判定による保健管理
 - イ 児童生徒の健康診断
 - ウ 教職員の健康診断及びストレスチェック
 - エ 学校（園）環境衛生の充実
- (5) 学校給食の推進
 - ア 学校給食の推進体制の充実
 - イ 食物アレルギー対応及び安全衛生管理の推進
 - ウ 地産地消の推進
 - エ 給食情報の発信
 - オ 学校給食室及び共同調理場の維持管理
 - カ 学校給食用機械器具等の整備
- (6) 学校教育指導体制の推進
 - ア 幼、小・中・義務教育学校の教職員の研修体制の充実
 - イ 幼、小・中・義務教育学校計画訪問
 - ウ 小・中・義務教育学校生徒指導訪問
 - スマイルスタディ・サポーター（１２名）の配置
 - エ 教職員研修会の実施
 - オ 学習支援事業「ひたちなか未来塾」



〈うんとこしょ、どっこいしょ大根掘り/佐野幼稚園〉



〈調理している様子を見る児童たち/那珂湊第三小学校共同調理場〉



〈たこを使ったジェノベーゼスパゲティ〉

カ 保幼小中連携・接続プロジェクト

(7) 特別支援教育に係る教育相談の充実

ア 教育支援委員会の開催

(教育上特別な支援を必要とする幼児
・児童生徒の諸検査、審議・判定の実施)

イ 学校介助員の配置、学校看護師の配置

(8) ひたちなか市教育研究会の補助及び事業の充実

ア 教育研究会各研究部研修会の実施

イ 学習指導要領の趣旨を踏まえた指導と評価の
研究

ウ 各種文化的・体育的行事の開催

(9) 英語指導助手の配置と活用の推進

ア 小・中・義務教育学校における外国語活動・
英語指導

イ 外国語活動・英語担当教職員の研修会

ウ 幼中連携「ABC で遊ぼう」の実施

(10) 教育研究所運営の充実

ア 教職員研修に関する事業

イ 教育相談に関する事業

＊ 不登校対策支援事業 教育支援センター「いちよう広場」、いじめ・不登校相談センター
(教育相談員4名、教育相談員コーディネーター1名、派遣型教育相談員8名、カウンセリング
アドバイザー2名)

(11) 学校施設の整備充実

ア 市毛小学校・堀口小学校・田彦中学校給食室改修事業



〈公開授業/堀口小〉

3 小中学校の適正規模・適正配置

(1) その他の地区における学校規模及び配置の適正化の検討



4 文化財の保護・活用

(1) 文化財の保護

- ア 文化財保護・保持に取り組む団体等の育成
- イ 文化財保護審議会等の運営
- ウ 指定文化財等情報の提供
- エ 開発予定地の埋蔵文化財照会・回答
- オ 開発予定地の遺跡確認調査
- カ 文化財の市指定の推進及び国・県指定の促進

(2) 文化財施設や史跡公園等の管理及び整備

- ア 武田氏館の管理運営と施設の活用促進
- イ 虎塚古墳史跡公園の管理及び整備
- ウ 十五郎穴横穴群の保存活用計画の策定
- エ 馬渡はにわ公園及びその他の史跡等の管理及び整備
- オ 歴史民俗資料室資料の整理
- カ 那珂湊支所展示室での展示計画及び展示

(3) 文化財の公開・活用と歴史講座の開催

- ア 虎塚古墳石室壁画の公開
- イ 指定文化財や歴史資料等の公開
- ウ 文化財・歴史に関する講座の開催
- エ 文化財に関するパンフレット等の作成
- オ 指定文化財台帳整理
- カ 市史資料の普及・活用

(4) 埋蔵文化財調査センターの管理運営

- ア 埋蔵文化財の調査及び研究
- イ 出土資料の整理及び保存
- ウ 出土資料の活用及び知識の普及（展示公開・講座開催等）
- エ 施設の維持管理



＜乳飲み児を抱く埴輪/県指定＞



＜企画展/那珂湊の山車＞

5 青少年育成の推進

(1) 青少年の非行化防止の推進

- ア 街頭指導活動の推進
- イ 青少年相談員研修
- ウ 青少年相談（電話、面接、メール等）の実施
- エ 青少年非行防止実践活動事業
（街頭キャンペーン、講演会の開催）の推進
- オ 非行化防止事業の推進

(2) 青少年健全育成のための事業の推進

- ア 青少年育成事業の推進
 - ・ 体験学習事業
 - ・ キャリア探検ラリー
 - ・ ひたちなかふるさと検定大会



＜ガールスカウト茨城県第14団と協働の体験学習事業＞

- ・ 子どもの遊び場
- ・ 青少年のための科学の祭典ひたちなか大会

イ 二十歳の集いの開催

ウ 青少年健全育成団体等への助成

- ・ ひたちなか市子ども会育成連合会
- ・ ガールスカウト茨城県第14団委員会
- ・ ひたちなか少女発明クラブ
- ・ ひたちなかリーダーズクラブ
- ・ ひたちなかユネスコ協会
- ・ ひたちなか市PTA連絡協議会
- ・ 日本ボーイスカウト茨城県連盟ひたちなか第1団

(3) 社会教育委員の会議運営



〈ひたちなかふるさと検定大会/文化会館〉

6 放課後子ども総合プラン

(1) 放課後児童健全育成事業（学童クラブ）

7 図書館の充実促進

(1) 図書館資料の充実

- ア 図書資料の充実（中央、那珂湊、佐野）
一般・児童・団体図書，郷土資料，参考資料
- イ 視聴覚資料の充実（中央、那珂湊、佐野）
CD，DVD，紙芝居等

(2) 図書館サービスの拡充と利用促進

- ア 図書館分室の運営充実（中央）
- イ 読書普及事業の促進
 - ・ コミュニティセンター図書室等，配本所への配本（中央）
 - ・ 各種講座の開催（中央、那珂湊、佐野）
 - ・ 講演会の開催（中央、佐野）
 - ・ 除籍図書のリユース事業（中央、那珂湊、佐野）
 - ・ 読書グループ連絡協議会等との連携（中央）
 - ・ 身体障害者への自宅配本（中央）

ウ 視聴覚事業の推進

- ・ 映画会の開催（中央、那珂湊、佐野）
- ・ 視聴覚資料の貸し出し（中央、那珂湊、佐野）

エ インターネット環境の充実

- ・ インターネット及びオンラインデータベース閲覧サービス（中央、那珂湊、佐野）
- ・ 無線LANによるインターネット接続サービス（中央、那珂湊、佐野）

(3) 図書館情報システム・図書館ホームページの充実及びインターネット予約システムの普及・拡大

(4) 子どもの読書活動推進

- ・ 「子ども読書活動推進会議」の開催



〈図書館×Astemo リヴァーレ茨城「リヴァーレよみきかせ」〉

- ・ 第3次子ども読書活動推進計画の進行管理
- ・ 第4次子ども読書活動推進計画の策定
- ・ 子ども向け利用案内、乳幼児向けブックリストの配布
- ・ 対象年齢別のおはなし会やおたのしみ会の開催（中央・那珂湊・佐野）
- ・ 子ども向けの講座等の開催（中央・那珂湊・佐野）
- ・ 学校支援図書パックの貸出（中央）
- ・ おはなしお届け便（幼稚園・保育所等への大型絵本・大型紙芝居等）の貸出（中央）

(5) 施設・整備の維持管理

ア 施設の適切な維持管理（中央・那珂湊・佐野）

イ 新中央図書館の整備

8 奨学資金

(1) 奨学資金の貸与

ア 奨学金の貸与（在学中の月々の貸与）

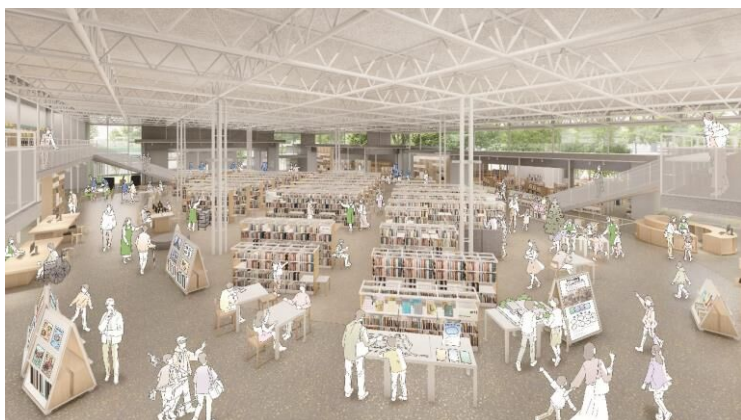
イ 入学準備金の貸与（入学前の一括貸与）

(2) 奨学金返還支援補助金

9 基金積立

(1) 教育基金積立

(2) 奨学資金基金積立



〈新中央図書館の内観イメージ図/中央図書館〉



〈那珂湊第三幼稚園〉

教育財政

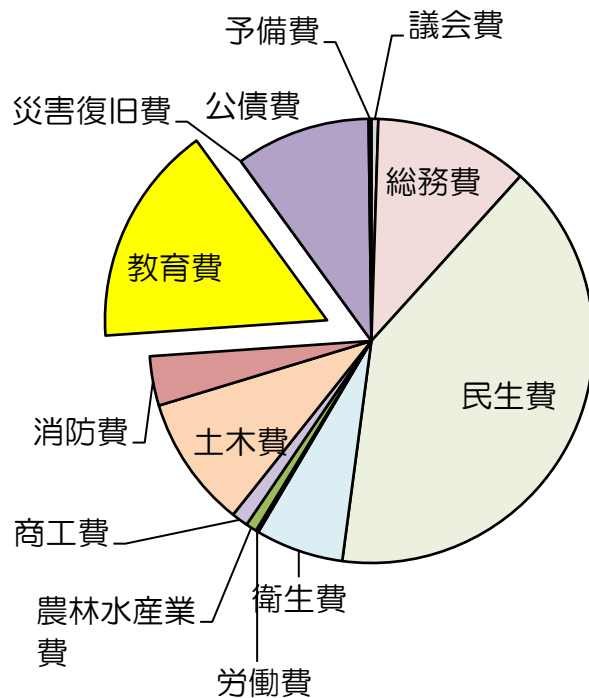
令和8年度ひたちなか市一般会計歳入歳出予算事項別明細書

(単位：千円)

歳		入			
款		本年度	本年度構成比	前年度	比較
1	市 税	27,316,750	42.3	26,696,937	619,813
2	地 方 譲 与 税	562,000	0.9	562,000	0
3	利 子 割 交 付 金	52,000	0.1	23,000	29,000
4	配 当 割 交 付 金	236,000	0.4	180,000	56,000
5	株式等譲渡所得割交付金	294,000	0.5	272,000	22,000
6	法 人 事 業 税 交 付 金	533,000	0.8	490,000	43,000
7	地 方 消 費 税 交 付 金	4,491,000	7.0	4,116,000	375,000
8	ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	12,000	0.0	12,000	0
9	環 境 性 能 割 交 付 金	1,290	0.0	71,000	△ 69,710
10	国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	38,000	0.1	38,000	0
11	地 方 特 例 交 付 金	278,300	0.4	193,000	85,300
12	地 方 交 付 税	2,029,000	3.1	3,207,000	△ 1,178,000
13	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	20,000	0.0	20,000	0
14	分 担 金 及 び 負 担 金	899,850	1.4	1,299,855	△ 400,005
15	使 用 料 及 び 手 数 料	844,063	1.3	922,876	△ 78,813
16	国 庫 支 出 金	11,724,597	18.2	10,418,810	1,305,787
17	県 支 出 金	5,905,806	9.1	4,925,825	979,981
18	財 産 収 入	98,256	0.1	118,303	△ 20,047
19	寄 付 金	502,003	0.8	503,103	△ 1,100
20	繰 入 金	4,238,101	6.6	4,449,613	△ 211,512
21	繰 越 金	500,000	0.8	500,000	0
22	諸 収 入	867,284	1.3	856,678	10,606
23	市 債	3,079,700	4.8	2,973,000	106,700
歳 入 合 計		64,523,000	100.0	62,849,000	1,674,000

歳		出			
款		本年度	本年度構成比	前年度	比較
1	議 会 費	349,695	0.5	354,388	△ 4,693
2	総 務 費	7,224,349	11.2	7,366,863	△ 142,514
3	民 生 費	26,039,556	40.4	25,740,809	298,747
4	衛 生 費	4,109,367	6.4	3,894,940	214,427
5	労 働 費	132,039	0.2	156,661	△ 24,622
6	農 林 水 産 業 費	502,240	0.8	600,830	△ 98,590
7	商 工 費	787,420	1.2	858,407	△ 70,987
8	土 木 費	6,185,330	9.6	6,743,434	△ 558,104
9	消 防 費	2,327,436	3.6	2,212,734	114,702
10	教 育 費	10,411,528	16.1	7,966,223	2,445,305
11	災 害 復 旧 費	13	0.0	13	0
12	公 債 費	6,354,027	9.8	6,853,698	△ 499,671
13	予 備 費	100,000	0.2	100,000	0
歳 出 合 計		64,523,000	100.0	62,849,000	1,674,000

令和8年度歳出予算における教育費の構成割合



款	構成比 (%)
議会費	0.5
総務費	11.2
民生費	40.4
衛生費	6.4
労働費	0.2
農林水産業費	0.8
土工費	1.2
土木費	9.6
消防費	3.6
教育費	16.1
災害復旧費	0.0
公債費	9.8
予備費	0.2

一般会計予算と教育費の推移（予算・決算）

区分 年度	当初・決算 の別	一般会計（千円）	教育費（千円）	構成比 (%)
平成28年度	当初	51,955,000	8,351,311	16.1
	決算	50,626,338	7,444,315	14.7
平成29年度	当初	54,320,000	7,858,129	14.5
	決算	54,352,373	7,349,061	13.5
平成30年度	当初	53,488,000	7,464,822	14.0
	決算	51,557,011	7,986,490	15.5
令和元年度	当初	57,256,000	10,025,193	17.5
	決算	55,928,642	11,220,904	20.1
令和2年度	当初	59,343,000	9,798,466	16.5
	決算	74,616,576	11,904,810	16.0
令和3年度	当初	54,450,000	5,708,347	10.5
	決算	65,267,299	7,413,855	11.4
令和4年度	当初	55,775,000	5,639,192	10.1
	決算	57,823,588	6,302,273	10.9
令和5年度	当初	58,880,000	6,346,218	10.8
	決算	61,593,374	6,725,310	10.9
令和6年度	当初	60,713,000	7,272,106	12.0
	決算	62,638,382	7,345,976	11.7
令和7年度	当初	62,849,000	7,966,223	12.7
	決算	62,783,039	7,875,172	12.5
令和8年度	当初	64,523,000	10,411,528	16.1

教育費（当初予算額）

区 分		令和7年度		令和8年度	
		予算額（千円）	構成比（％）	予算額（千円）	構成比（％）
教育総務費	教育委員会費	3,923	0.0	3,881	0.0
	事務局費	565,578	7.1	574,868	5.5
	教育指導費	512,298	6.4	556,648	5.3
小学校費	管理費	2,117,378	26.6	2,015,203	19.4
	教育振興費	190,951	2.4	748,114	7.2
中学校費	管理費	877,898	11.0	804,877	7.7
	教育振興費	186,137	2.3	432,407	4.2
義務教育 学校費	義務教育学校管理費	134,105	1.7	128,221	1.2
	義務教育学校教育振興費	25,118	0.3	62,820	0.6
幼稚園費		192,348	2.4	195,179	1.9
社会教育費	社会教育総務費	86,761	1.1	91,660	0.9
	文化振興費	324,021	4.1	439,068	4.2
	青少年対策費	863,720	10.8	909,751	8.7
	生涯学習推進費	4,488	0.1	4,291	0.0
	図書館費	556,908	7.0	2,071,710	19.9
	埋蔵文化財調査センター費	68,433	0.9	114,586	1.1
保健体育費	保健体育総務費	691,854	8.7	609,078	5.9
	体育施設費	183,813	2.3	340,801	3.3
	学校給食共同調理場費	380,491	4.8	308,365	3.0
合 計		7,966,223	100.0	10,411,528	100.0

教育費（決算額）

区 分		令和6年度		令和7年度	
		決算額（円）	構成比（％）	決算額（円）	構成比（％）
教育総務費	教育委員会費	3,036,306	0.0	3,647,827	0.0
	事務局費	522,835,218	7.1	560,147,182	7.1
	教育指導費	476,248,422	6.5	481,261,809	6.1
小学校費	管理費	2,026,294,680	27.6	2,063,028,306	26.2
	教育振興費	287,759,100	3.9	169,332,925	2.2
中学校費	管理費	936,654,964	12.8	917,252,483	11.6
	教育振興費	145,916,946	2.0	160,265,638	2.0
義務教育 学校費	義務教育学校管理費	121,822,953	1.7	127,052,357	1.6
	義務教育学校教育振興費	24,640,444	0.3	19,747,068	0.3
幼稚園費		188,793,074	2.6	192,166,834	2.4
社会教育費	社会教育総務費	81,122,569	1.1	82,148,335	1.0
	文化振興費	323,607,218	4.4	307,427,045	3.9
	青少年対策費	750,917,301	10.2	816,182,689	10.4
	生涯学習推進費	3,735,879	0.1	3,927,465	0.0
	図書館費	372,435,339	5.1	564,381,580	7.2
	埋蔵文化財調査センター費	63,060,475	0.9	63,925,464	0.8
保健体育費	保健体育総務費	652,701,551	8.9	678,315,974	8.6
	体育施設費	92,623,845	1.3	318,978,798	4.1
	学校給食共同調理場費	271,769,864	3.7	345,982,397	4.4
合 計		7,345,976,148	100.0	7,875,172,176	100.0

1 学校教育の基本方針

目指す子ども像

知性と豊かな人間性を備えた 心身ともにたくましい子ども

ひたちなか市教育の目標

- ひとりひとりの能力を開発し、豊かな人間性をつちかいます
- じょうぶな身体をつくり、たくましい心を養います
- 家庭や地域と力をあわせ、豊かな心を育みます
- ふるさとを愛し、協力しあう心を育てます
- 世界に視野を広げ、国際人としての自覚を高めます

ひたちなか市
教育の大綱

【学校教育振興のためのスローガン】

夢・感動・笑顔がひろがる
教育のまち ひたちなか

ひたちなか市
第4次総合計画

教育推進の施策

1

【学校教育の充実】

- ▶ スマイルスタディ・サポート事業
- ▶ わくわくサイエンス・サポート事業
- ▶ 確かな学力育成事業
- ▶ 学校介助員配置事業
- ▶ 教職員研修事業

2

【教育相談活動の充実】

- ▶ 教育研究所の教育相談事業
- ▶ 教育支援センター「いちよう広場」の運営
- ▶ 派遣型教育相談員

3

【特色ある学校づくり】

- ▶ 地域とともにある学校づくり推進事業
- ▶ コミュニティゲスト事業
- ▶ 学校評価による学校運営の改善と発展

令和8年度 市立学校運営方針

自ら考え行動しより良い社会の創造に貢献できる市民の育成
～こどもを主語とした自由に楽しい学び場づくり～

2 創意を生かした学校教育活動

具体的な施策

学力の向上と楽しい 学校を目指して —豊かな学びの展開—

確かな学力の定着
教員の指導力向上
情報教育の充実
外国語(英語)教育推進
読書活動の推進
家庭学習の習慣化
外部人材の積極的活用
学習評価の工夫改善

努力事項1

- 各種学校訪問の充実
(授業力・教師力の向上等)
- 日本語指導協力者活用事業
- スマイル・ステディ・サポーター事業
(小学校・義務教育学校12校)
- みんなにすすめたい一冊の本
推進事業
(小学校4～6年、中学校)
- 司書教諭補助員配置事業
(全小中義務教育学校)
- コミュニティゲスト事業
(全公立幼稚園・小中義務教育学校)
- わくわくサイエンスサポーター事業
(全小義務教育学校)
- 英語指導助手配置事業
(22人 全公立幼稚園・
全小中義務教育学校)
- 子どもの体力向上支援事業
(全小中義務教育学校)
- 租税教室 (全小中義務教育学校)
- いばらきっ子郷土検定
- 科学の甲子園ジュニア県大会
(全中義務教育学校)
- GIGAスクール構想に伴う
児童生徒1人1台端末の活用による
個別最適な学びと協働的な
学びの実現
(全小中義務教育学校)

個性がきらめく楽しい 学校生活の実現を 目指して —夢と希望にあふれた学校— 学校アップデートプロジェクト(SUP)事業

魅力ある学校づくり
学校評価・教員評価
地域とともにある学校づくり
保幼小中連携・接続の推進

努力事項2

- 学校アップデートプロジェクト(SUP)事業
 - ・自治的活動によるAgencyの育成
 - ・探究を軸とした学びのスタイルの
改革 ・英語発信力の向上
 - ・キャリア形成支援・学校風土改善
- 魅力ある学校づくりの推進
(全小中義務教育学校)
 - ・居場所づくりと絆づくりの
計画的実施
 - ・不登校やいじめ等問題行動の
未然防止
- 創意工夫を生かした特色ある
教育活動の推進
 - ・HP等の活用による情報発信
- 学校評価
(全公立幼稚園・小中義務教育学校)
 - ・学校関係者評価の実施と公表
- 教員評価 (全小中義務教育学校)
- 地域とともにある学校づくり
推進事業 (全小中義務教育学校)
- 市教育研究所関係事業
 - ・教職員研修に関する事業
(若手教員研修、教育課題講演会)
- 保幼小中連携・中高接続プロ
ジェクト
 - ・保幼小、小中、幼中交流
 - ・中高接続

学校・家庭・地域で 進める積極的な 生徒指導を目指して —学校・家庭・地域の絆—

いじめ・不登校の未然防止
不登校児童生徒の減少
笑顔プロジェクトの推進
特別支援教育の推進
教育相談活動の充実

努力事項3

- 地域で支える生徒指導推進
事業 (全中・義務教育学校区)
 - ・行動目標の設定
 - ・笑顔プロジェクトの推進
- スクールカウンセラー配置
事業 (全小中義務教育学校)
- 市教育研究所関係事業
 - ・教育相談に関する事業
＜不登校対策支援事業＞
 - ・教育相談員 (4人)
 - ・教育相談コーディネーター (1人)
 - ・派遣型教育相談員 (8人)
 - ・スクールソーシャルワーカー (4人)
 - ＜いじめ・不登校相談センター＞
 - ・カウンセリングアドバイザー (2人)
 - ＜教育支援センター
「いちよう広場」での支援＞
- 校内フリースクールの設置 (4校)
- 学校介助員配置事業 (89人)
- さわやかマナーアップ運動
(全公立幼稚園、小中義務教育学校)
- 情報モラル教育 (全小中義務教育学校)
 - ・家庭でのルールづくりの推奨
- 部活動外部指導者支援事業
 - ・外部指導者 (27人)
- 部活動指導員配置事業 (8人)
- 学習支援事業「ひたちなか
未来塾」 (全小義務教育学校)



「生きる力」の育成

【確かな学力 豊かな心 健やかな体】

3 学習評価の工夫改善

「目標に準拠した評価」の妥当性・信頼性を高めるための取組

- 1 評価に関する教師の意識改革を図り、市内小中義務教育学校が共通の評価認識をもてるようにする。
- 2 学習状況の見取りの充実を図り、児童生徒の学習状況を適切に評価できるようにする。
- 3 評価からの授業改善を図るなど、評価のための評価ではなく、指導に生かす評価をする。
- 4 効率の良い評価方法の研究により、日常的に無理なく生かせる評価を工夫する。
- 5 児童生徒や保護者等への情報提供を行い、開かれた評価活動の取組を展開する。

評価基準・評価方法等の継続的な見直しと改善

- 1 「指導と評価の計画」の活用と継続的な見直し
- 2 多面的・多角的な評価方法の工夫
- 3 児童生徒の姿としての具体的な学習状況の収集
- 4 観点別学習状況の観点ごとの総括や設定への総括方法の共通理解

研究・研修活動を通じた評価に関する教員の共通理解と力量の向上

- 1 校内研修による情報交換の充実
- 2 評価に関する定期的な研修会等の実施
- 3 評価活動の要素や手順についての共通理解
- 4 市教育研究部等による指導と評価の研修の実施

児童生徒や保護者への学習の評価についての情報提供

<児童生徒への情報提供>

- 1 単元導入時のオリエンテーションの充実
- 2 1単位時間毎のねらいの提示
- 3 学習計画表と自己評価カードの活用

<保護者等への情報提供>

- 1 学校・学年だよりを活用した情報提供の推進
- 2 学習評価に関するリーフレット（ひたちなか市版）による保護者等への説明
- 3 懇談会等による情報の収集

各校での自己点検・自己評価の実施と学校間及び教育関係機関との連携

- 1 定期的な評価活動の点検と改善
- 2 中・義務教育学校区における授業参観及び評価の情報交換の実施
- 3 評価に関するリーフレットを活用した校内研修の実施

指導と評価の一体化

「分かる授業の展開」
「児童生徒の資質や能力を伸ばす評価」

4 学校評価と教員評価

学校経営の方針及び経営の重点の周知

学校評価

年度始

- 1 重点目標、評価項目等の設定
○教職員が意識的に取り組めるよう精選した具体的な取組
- 2 学校評価計画書の作成と提出
- 3 学校関係者評価委員会の組織
○学校評価計画、取組状況等の説明

年度途中

- 4 継続的な取組の推進
○学校（園）公開の実施
○児童生徒や保護者、地域住民を対象としたアンケートの実施と公表
○学校運営協議会での熟議
○中間的な評価の実施
○日常的・組織的な情報・資料の収集・整理

年度末

- 5 自己評価及び学校関係者評価の実施
- 6 学校評価報告書の作成と提出
- 7 評価結果等の公表

教職員の資質能力の向上

学校の教育力の向上

教員評価

年度始

- 1 学校評価を基にした組織目標の設定
○具体的で明確な目標
○1年間で達成（評価）可能な内容
○グループ目標の設定（目標の連鎖）
- 2 自己目標の設定、自己申告書作成
○具体的な個人目標、具体的な手段
・テーマ（何を）
・達成水準（どのレベルまで）
・達成手段（どのような方法で）
・スケジュール（いつまでに）

年度途中

- 3 目標達成に向けた取組
○授業の観察
○面談の実施
・評価者の助言・指導
- 4 進捗状況の確認
○数値で表せるものは数値化
○課題と今後の対応

年度末

- 5 達成度等の評価
○自己評価の実施
○面談の実施
・意見交換と共通理解



信頼される学校づくり 信頼される教師の育成

5 学校教育の充実

学力の向上と楽しい学校を目指して ～ 授業で勝負する教師 ～

学校訪問

当面する課題を中心に説明を図り、
教育実践効果を高める。

学校アップデート
プロジェクト (SUP)
こどもを夢中に、
受け手から創り手へ

計画訪問

学校経営全般にわたる状況を把握し、
教育課程、学習指導、その他学校の課
題解決について研究協議を行い、教育
水準の向上に資する。

対象 全公立幼稚園
全小中義務教育学校

- 原則として全教科、道徳、特別活動、
外国語活動、総合的な学習の時間の
授業公開
- 協議題を設定した研究協議の実施

市要請訪問

各学校（園）の学習指導、生徒指導等
の教育課題に対し、指導主事が当該学校
を訪問して指導助言を行うことにより、
課題の解決を図る。

対象 全公立幼稚園
全小中義務教育学校

重点テーマに基づく取組

- 自治的活動によるAgencyの育成
～こどもの意見を尊重した魅力ある学校づくり～
・学級会、委員会、総会等の活性化
- 探究を軸とした学びのスタイル改革
～モチベーションと出番を重視した学びを追究～
・個別最適・自由進度・AIドリル
・探究（課題解決重視型学習）
・対話的・協働的な学び
・ICT・生成AI活用
- 英語発信力の向上
～世界とふれあう自立協働都市をめざして、多文化
共生社会へ対応～
・All English ・茨城高専留学生交流
・学校間英会話交流 ・英語プレゼン発表
- キャリア形成支援
～白亜紀層からG1タワーへ、そして未来へ～
・ふるさと体験プログラム ・ふるさと検定
- 学校風土改善
～自己肯定感を育み、新規不登校・いじめ傍観者ゼ
ロの安心安全な学校へ～

その他

- 魅力ある学校づくりの推進
・全ての児童生徒にとって学校に来ること
が楽しい、「心の居場所」「絆づくりの
場」となる学校づくりを推進する。
対象 全小中義務教育学校

教師の指導力・学校の教育力の向上

6 特別支援教育の充実

基本方針

教育上特別な支援を必要とする幼児児童生徒の自立に向け、一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導及び必要な支援を行う

幼児教育施設・小中義務教育学校

- ・ 特別支援教育コーディネーターを中心とした校（園）内教育支援体制の充実
- ・ 個別の指導計画や個別の教育支援計画に基づく、切れ目のない支援と関係機関との連携
- ・ 教職員のインクルーシブ教育システムに対する理解促進

自立と社会参加に向けた特別支援教育の推進

- ・ 一人一人の教育的ニーズに応じた指導の一層の充実

全教職員の取組による特別支援教育の充実

通常の学級における指導の充実

特別支援学級における指導、通級による指導の充実

- ・ 幼児児童生徒の相互理解を深めるための交流及び共同学習の推進

障害のある幼児児童生徒に対する理解を深め、豊かな人間性を育むための交流及び共同学習の充実

- ・ 校種間及び関係機関等との切れ目のない支援の充実

家庭や関係機関との個別の教育支援計画を活用した情報共有と連携の推進



教育委員会

市教育支援委員会

- ・ 特別な教育的支援を要する幼児児童生徒についての、審議・調査・判定
- ・ 就学（園）に関する相談

学校介助員・学校看護師

- ・ 特別な支援を要する幼児児童生徒への支援
- ・ 特別支援教育に係る研修の実施

教育研究所

- ・ 特別な配慮を要する幼児児童生徒の教育相談や必要に応じた発達検査の実施
- ・ 各学校園への巡回相談の実施



- ・ 幼児教育施設や小中義務教育学校への相談
- ・ 教育委員会（市教育支援委員会）との相談・面接
- ・ みんなの未来支援室など関係機関への相談

保護者

- ・ 健康推進課
- ・ 子ども政策課
- ・ みんなの未来支援室
- ・ 子ども未来課
- ・ 幼児保育課
- ・ 県立特別支援学校
- ・ 医療機関
- ・ 障害福祉課

関係機関



7 ひたちなか市教育研究所

基本方針

地域に根ざした教育研究所として、調査研究・教職員研修・教育相談の運営に努め、社会の変化に主体的に対応できる個性豊かな人間を育成するため、次の4項目を基本方針とする。

- | | | | |
|--|----------------------------------|--|-----------------------------------|
| ① 本市教育の現状や目標に基づく研究課題を設定し、その課題解決に努める。
研究の成果は各学校(園)に発信する。 | ② 教職員の自主的自発的な研修の場として、積極的な運営に努める。 | ③ 教職員の研修の充実を図り、資質の向上に努める。
 | ④ 学校生活における諸問題を解決するため、教育相談の充実に努める。 |
|--|----------------------------------|--|-----------------------------------|

努力事項

<研究推進部>

- 1 学校教育の今日的課題の解決に向けての内容の充実
- 2 学校教育上の諸問題の解決と教職員の資質の向上
- 3 情報活用能力の育成、学級経営、生徒指導、特別支援教育に関する諸問題の解決に向けての取組の充実

《調査研究》

《教職員研修》

《情報教育、学級経営、生徒指導、特別支援教育に関する研修》

<教育相談部>

- 1 いじめや不登校の未然防止と解消
- 2 社会への自立と適応力の育成、学校生活への復帰支援
- 3 いじめや不登校等に対して専門的な見地からの助言
- 4 教員や相談員、サポーターに対するコンサルテーションの充実

《教育相談》

《教育支援センター》

《いじめ・不登校相談センター》

研究推進部 (教職員研修)

学校教育上の諸問題の解決と教職員の資質向上等

- ◇ 教育相談研修
- ◇ 論文作成研修
- ◇ 教師養成講座

- ◇ 各種アドバイザー(学級経営、生徒指導、特別支援教育)の活用
 - ・学級づくりについての支援
 - ・生徒指導における課題解決への支援
 - ・特別支援教育への支援

教育相談部 (教育相談)

教育相談の充実による課題解決と問題の未然防止及び教育支援センターの運営

- ◇ 電話・来所・訪問・メールでの相談(教育相談員5名)
 - ・幼児・児童生徒の教育上の諸問題についての相談
 - ・月～金 9:00～17:15
- ◇ いじめ・不登校相談センター(臨床心理士2名)
 - ・来所による相談
- ◇ 関係機関との連携
 - ・みんなのみらい支援室、子ども未来課等

- ◇ 教育支援センター「いちょう広場」の運営
 - ・居場所づくりと社会的自立を促す支援
 - ・体験的活動の計画と実施

教育相談部 (教育相談)

学校・家庭へ出向いての支援

- ◇ 学校での相談・支援(派遣型教育相談)
 - コーディネーター 1名
 - (派遣型相談員 8名)
 - ・幼児・児童生徒の教育上の諸問題についての相談
- ◇ 家庭訪問による相談・支援(スクールソーシャルワーカー 4名)
- ◇ 関係機関との連携
 - ・民間フリースクール、保護者サポート機関等

市立学校・幼稚園

市立学校一覧

(小学校)

令和8年6月15日現在

学校名	創 立	所在地	校長名	電話番号
中根小学校	明6.10.28	中根1863番地	尾花 淳	272-2742
勝倉小学校	明5. 9.30	勝倉3010番地	塚本 清恵	272-2546
三反田小学校	明6. 4.10	三反田3065番地	鶴巻 紀子	272-3443
枝川小学校	明6. 5.25	枝川160番地	岡部 正徳	221-5619
東石川小学校	昭15.11.25	東石川1丁目1番1号	関澤 智子	272-2308
市毛小学校	昭16. 9. 1	市毛825番地	草野 敦子	272-2747
前渡小学校	明22. 7. 1	馬渡309番地	上金 紀子	272-6443
佐野小学校	明6. 6.15	稲田76番地	宇陀 幸代	285-0347
堀口小学校	昭41. 4. 1	堀口588番地	石川 真裕美	272-2866
高野小学校	昭47. 4. 1	高野474番地	長山 武司	285-1772
田彦小学校	昭50. 4. 1	田彦1457番地	中原 悟	274-2665
津田小学校	昭51. 4. 1	津田東1丁目1番地1	渡邊 和重	274-2010
長堀小学校	昭54. 4. 1	長堀町3丁目5番1号	小林 浩子	274-5800
外野小学校	昭58. 4. 1	外野1丁目30番1号	江面 祐子	274-2851
那珂湊第一小学校	明6. 8.24	山ノ上町1番1号	佐竹 秀貴	262-2450
那珂湊第二小学校	明35.10.13	富士ノ上10番1号	大友 亜紀子	262-2744
那珂湊第三小学校	明27.4.22	西十三奉行13251番地の1	檜山 和寿	262-2859

(中学校)

学校名	創 立	所在地	校長名	電話番号
勝田第一中学校	昭22. 5. 4	大成町38番1号	飯村 祐一	272-2416
勝田第二中学校	昭27. 4. 1	市毛979番地	川上 徹行	272-2624
勝田第三中学校	昭22. 4.15	馬渡2982番地	香取 恭	272-5215
佐野中学校	昭22. 5.25	佐和1504番地	吉田 行博	285-0207
大島中学校	昭37. 4. 1	東大島4丁目6番1号	菊池 雅明	272-3930
田彦中学校	平 4. 4. 1	田彦1442番地の1	水谷 聖美	274-9383
那珂湊中学校	昭22. 5.10	廻り目2896番地	澤畑 孝也	262-4349

(義務教育学校)

学校名	創 立	所在地	校長名	電話番号
美乃浜学園	令3. 4. 1	磯崎町5135番地	開田 晃央	212-9311

幼稚園一覧

(市立)

令和8年5月1日現在

幼稚園名	創 立	所在地	園長名	電話番号
佐野幼稚園	昭45. 5. 11	稲田25番地	齋藤 純子	285-0924
東石川幼稚園	昭52. 4. 1	東石川1丁目1番3号	大瀧 恭子	274-8571
那珂湊第三幼稚園	昭48. 4. 10	西十三奉行13251番地の1	黒澤 尚美	263-3271

(私立)

幼稚園名	創 立	所在地	園長名	電話番号
勝田第一幼稚園	昭31. 4. 1	勝田本町13番2号	永山 芳和	273-6391
栄光幼稚園	昭42. 4. 1	松戸町1丁目16番10号	黒崎 典子	272-2098
明成幼稚園	昭51. 4. 1	高場1135番地	高橋 義博	285-0141
勝田第二幼稚園	昭52. 4. 1	津田1929番地	永山 芳和	274-7107
明成田彦幼稚園	昭52. 4. 1	田彦1400番地の5	関 真紀子	274-1470
はなのわ幼稚園	昭55. 4. 1	東石川2759番地の2	志鎌 淳子	272-4417

令和8年度学校基本調査集計表

(公・私立幼稚園)

令和8年5月1日現在

区分 園名		教職員数															学級数	認可定員	3歳児		4歳児		5歳児		計		
		教諭等										事務							男計	女学級数	男計	女学級数	男計	女学級数			
		園長	副園長	教頭	主幹教諭	養護教諭	教諭	助教諭	講師	養助教	栄養教	計	補助員	事務職	養護職	用務員等									計		
ひたちなか市立幼稚園	佐野	1					4					5					0			3	5	8	5	12	8	23	18
								1				1					0	3	210	8	1	13	1	20	1	41	3
	東石川	1					4					5					0			6	2	3	7	4	4	11	13
								1				1					0	3	140	6	1	10	1	8	1	24	3
	那珂湊第三	1					4					5					0			6	5	6	8	11	13	23	26
							1				1					0	3	105	11	1	14	1	24	1	49	3	
	計	3	0	0	0	0	12	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0			13	12	17	20	27	25	57	57
		0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	9		25	3	37	3	52	3	114	9
私立幼稚園	勝田第一	1	1	1			23					26		3		1	4			42	32	42	42	42	41	126	115
								9				9					0	15	580	74	7	84	4	83	4	241	15
	栄光	1		1	2		17		2			23		2			2			58	41	50	58	51	54	159	153
					1			20				21					0	13	450	99	5	108	4	105	4	312	13
	明成	1		1			9					11		2			2			20	19	18	16	30	17	68	52
						1		2				3					0	7	280	39	3	34	2	47	2	120	7
	勝田第二			1			12					13		2			2			11	17	29	26	22	26	62	69
		1	1					8				10					0	7	230	28	2	55	3	48	2	131	7
明成田彦	1					8					9		1		1	2			9	19	17	15	17	16	43	50	
							3				3					0	7	280	28	3	32	2	33	2	93	7	
はなのわ	1			2		11					14		1			1			27	19	30	23	27	31	84	73	
							2	15	3	1	21					0	7	190	46	3	53	2	58	2	157	7	
	計	5	1	4	4	0	80	0	2	0	0	96	0	11	0	2	13			167	147	186	180	189	185	542	512
		1	1	0	0	1	1	2	57	3	1	67	0	0	0	0	0	56		314	23	366	17	374	16	1,054	56
幼稚園合計		8	1	4	4	0	92	0	2	0	0	111	0	11	0	2	13			180	159	203	200	216	210	599	569
		1	1	0	0	1	1	0	60	3	1	70	0	0	0	0	0	65		339	26	403	20	426	19	1,168	65

※上段は本務者、下段は兼務者（短時間勤務者等）を表す。

(小・中・義務教育学校) ※上段は本務者、下段は兼務者(短時間勤務者等)を表す。

令和8年5月1日現在

区 分 学 校 名	教 職 員 数																	学 校 の 医 数			
	教 諭 等											職 員 等						学 校 医	歯 科 医	薬 剤 師	
	校 長	副 校 長	教 頭	主 幹 教	指 導 教	教 諭	養 教	養 助 教	栄 養 教	講 師	計	県 事 務	栄 養 士	校 務 員	調 理 員	配 膳 員	洗 浄 員				計
中 根 小	1		1			19	1			2	24	1			1			2	1	1	1
勝 倉 小	1		1			15 2	1			1 2	19 4	1			1			2	1	1	1
三 反 田 小	1		1			10	1				13	2			2			4	1	1	1
枝 川 小	1		1			2	1			2	7	1			1			2	1	1	1
東 石 川 小	1		1	1		25	1			3 1	32 1	1			1			2	2	1	1
市 毛 小	1		1			20	1			1	24	1						1	2	1	1
前 渡 小	1	1	1			33 1	2		1	5 1	44 2	2			2			4	3	2	1
佐 野 小	1		1	1		29	2		1	1 1	36 1	1			2			3	3	2	1
堀 口 小	1		1			16	1			1	20	2			2			4	1	1	1
高 野 小	1		1			26	1		1	7	37	1			2			3	3	2	1
田 彦 小	1	1	1		1	35 1	2		1	4 1	46 2	2			1			3	3	2	1
津 田 小	1		1			19	1		1	5	28	1			1			2	2	2	1
長 堀 小	1		1			27 1	1		1	4 1	35 2	1			1			2	2	2	1
外 野 小	1	1	1			35 1	2		1	2 1	43 2	3			1			4	3	2	1
那珂湊第一小	1		1			13 1	1			1	17 1	1						1	3	1	1
那珂湊第二小	1		1			10	1			1	14	2						2	1	1	1
那珂湊第三小	1		1			17	1		1	3	24	1						1	2	1	1
計	17	3	17	2	1	351 7	21		8	43 8	463 15	24			18 94			42 134	34	24	17
勝田第一中	1		2			33 1	2		1	6 1	45 2	2			1			3	3	2	1
勝田第二中	1		2			28 1	1		1	3 2	36 3	2			2			4	3	2	1
勝田第三中	1		1			23	1			2 2	28 2	1			1			2	2	1	1
佐野中	1		2			34 1	1		1	3 1	42 2	2			1			3	3	2	1
大島中	1		1			26 1	1	1		5 1	35 2	1			1			2	3	2	1
田彦中	1		1			28	1		1		32 2	1						1	2	1	1
那珂湊中	1		2			26	1			2 1	32 1	2			1			3	3	1	1
計	7		11			198 4	8	1	4	21 10	250 14	11			7			18 73	19	11	7
美乃浜学園	1		2			30	2	1	1	3 2	40 2	2			1			3	4	3	2
計	1		2			30	2	1	1	3 2	40 2	2			1			3	4	3	2
学 校 合 計	25	3	30	2	1	579 11	31	2	13	67 20	753 31	37			26 153			63 219	57	38	26

区 分 学 校 名	学級数			1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		計		特別支援学級児童生徒数 (内 数)										外 国 人 数
	普 通	特 支	計	男 計	女 学級数	男 計	女 学級数	男 計	女 学級数	男 計	女 学級数	男 計	女 学級数	男 計	女 学級数	男 計	女 学級数	学級数	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計			
中 根 小	12	5	17	27 45	18 2	27 53	26 2	33 50	17 2	32 56	24 2	26 46	20 2	28 51	23 2	173 301	128 17	5	2	8	3	4	6	7	30	0		
勝 倉 小	11	3	14	23 46	23 2	30 57	27 2	20 39	19 2	32 54	22 2	30 54	24 2	15 35	20 1	150 285	135 14	3	4	1	2	2	4	3	16	0		
三 反 田 小	6	2	8	6 10	4 1	8 10	2 1	6 16	10 1	8 12	4 1	8 18	10 1	9 17	8 1	45 83	38 8	2		1	1	1	1	3	7	1		
枝 川 小	2		2	0 0	0 0	0 0	0 0	1 3	2 1	1 3	2 3	2 4	2 1	2 3	1 3	5 13	8 2	0								0		
東 石 川 小	13	5	18	34 72	38 2	38 72	34 2	35 70	35 2	36 64	28 2	39 79	40 3	33 71	38 2	215 428	213 18	5	6	2	2	8	7	4	29	18		
市 毛 小	14	3	17	40 74	34 3	29 55	26 2	34 63	29 2	34 62	28 2	26 73	47 2	48 74	26 3	211 401	190 17	3	2	1	5	2	5	2	17	6		
前 渡 小	24	6	30	62 127	65 4	65 119	54 4	58 114	56 4	70 130	60 4	68 128	60 4	55 136	81 4	378 754	376 30	6	9	5	5	11	3	7	40	4		
佐 野 小	19	6	25	52 105	53 3	58 94	36 3	52 98	46 3	57 100	43 3	54 101	47 3	60 126	66 4	333 624	291 25	6	7	8	6	8	3	6	38	1		
堀 口 小	11	3	14	21 36	15 1	22 41	19 2	32 49	17 2	16 50	34 2	39 63	24 2	25 46	21 2	155 285	130 14	3	3	1	5	2	2	4	17	0		
高 野 小	20	4	24	43 80	37 3	54 99	45 3	45 88	43 3	53 117	64 4	53 105	52 3	55 113	58 4	303 602	299 24	4	3	2	9	5	4	3	26	3		
田 彦 小	24	8	32	51 98	47 3	58 125	67 4	74 149	75 5	82 144	62 4	61 135	74 4	74 145	71 4	400 796	396 32	8	1	6	8	9	11	12	47	3		
津 田 小	10	6	16	20 38	18 1	11 29	18 1	19 44	25 2	27 45	18 2	24 46	22 2	35 68	33 2	136 270	134 16	6	5	4	5	8	4	12	38	0		
長 堀 小	18	5	23	38 75	37 3	50 90	40 3	49 90	41 3	47 93	46 3	50 86	36 3	48 93	45 3	282 527	245 23	5	4	7	7	3	4	4	29	9		
外 野 小	24	7	31	67 140	73 4	55 117	62 4	81 133	52 4	76 138	62 4	68 126	58 4	53 132	79 4	400 786	386 31	7	4	6	14	10	6	6	46	5		
那珂湊第一小	9	2	11	9 26	17 1	12 30	18 1	21 37	16 1	26 41	15 2	20 40	20 2	25 50	25 2	113 224	111 11	2			2	3	4	3	12	3		
那珂湊第二小	6	4	10	3 12	9 1	10 22	12 1	7 16	9 1	10 23	13 1	7 15	8 1	13 22	9 1	50 110	60 10	4	1	4	2	5	4	7	23	4		
那珂湊第三小	11	6	17	16 29	13 1	23 42	19 2	21 42	21 2	21 48	27 2	17 51	34 2	22 50	28 2	120 262	142 17	6	3	5	2	8	8	9	35	5		
美乃浜学園 (前 期)	12	3	15	28 53	25 2	19 48	29 2	40 62	22 2	24 54	30 2	30 63	33 2	30 55	25 2	171 335	164 15	3		3	4	3	4	2	16	3		
計	246	78	324	540 1,066	526 37	569 1,103	534 39	628 1,163	535 42	652 1,234	582 42	622 1,233	611 43	629 1,287	658 43	3,640 7,086	3,446 324	78	54	64	82	92	80	94	466	65		
勝田第一中	18	6	24	104 195	91 6	104 214	110 6	104 188	84 6							312 597	285 24	6	15	10	9				34	2		
勝田第二中	16	4	20	77 168	91 5	78 167	89 5	104 202	98 6							259 537	278 20	4	6	5	12				23	3		
勝田第三中	11	4	15	52 106	54 3	66 129	63 4	66 120	54 4							184 355	171 15	4	4	10	7				21	2		
佐 野 中	18	6	24	113 204	91 6	97 199	102 6	111 209	98 6							321 612	291 24	6	12	10	6				28	1		
大 島 中	13	6	19	103 166	63 5	70 136	66 4	78 146	68 4							251 448	197 19	6	13	13	11				37	2		
田 彦 中	12	6	18	70 134	64 4	70 133	63 4	76 133	57 4							216 400	184 18	6	8	9	15				32	1		
那 珂 湊 中	12	5	17	60 118	58 4	65 131	66 4	77 145	68 4							202 394	192 17	5	6	10	13				29	8		
美乃浜学園 (後 期)	6	2	8	16 50	34 2	31 66	35 2	27 55	28 2							74 171	97 8	2	6	2	6				14	1		
計	106	39	145	595 1,141	546 35	581 1,175	594 35	643 1,198	555 36							1,819 3,514	1,695 145	39	70	69	79				218	20		
学 校 合 計	352	117	469													5,459 10,600	5,141 469	117							684	85		

施設と敷地の状況（幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校）

学 校	建 物 の 状 況 (㎡)				保 有 教 室										
	一般校舎		屋内体育館		普通教室	特 別 教 室									
	必要面積	保有面積	必要面積	保有面積		理科	生活	音楽	美術	技術	図画工作	家庭	外国語	視聴覚	
【幼稚園】															
佐野幼稚園	725	817													
東石川幼稚園	725	702													
那珂湊第三幼稚園	725	488													
【小学校】															
中根小学校	4,553	3,865	1215	980	18	1		1			1	1			
勝倉小学校	3,984	4,901	919	980	14	1		1			1	1			
三反田小学校	2,921	3,561	894	905	8	1		1			2	1			
枝川小学校	1,048	2,144	894	905	2	1		1			1	1			
東石川小学校	4,740	6,269	1,215	1,011	18	1		1			1	2	0		
市毛小学校	4,759	6,069	1,215	1,043	17	1		1			1	1		1	
前渡小学校	6,878	6,059	1,215	979	30	1		1			1	1			
佐野小学校	6,013	6,630	1,215	980	25	1		1			1	1	0		
堀口小学校	4,152	3,594	919	980	14	1	1	1			1	1			
高野小学校	6,018	5,178	1,215	980	24	1	2	1				1			
田彦小学校	7,046	7,821	1,215	1,225	32	1		1			1	1	0		
津田小学校	4,252	5,792	919	1,151	16	1		1			1	1			
長堀小学校	5,672	5,465	1,215	1,126	23	1		1			1	1			
外野小学校	7,046	5,979	1,215	1,104	31	1		1			1	1			
那珂湊第一小学校	3,512	4,819	919	801	11	1	2	1			1	1	0	1	
那珂湊第二小学校	3,293	3,479	894	868	10	1	1	1			1	1			
那珂湊第三小学校	4,488	4,982	1,215	1,199	17	1	1	1			1	1			
【中学校】															
勝田第一中学校	6,769	7,543	1,476	1,510	24	2		2	2	1		2			
勝田第二中学校	6,113	7,898	1,476	1,531	20	3		2	1	2		2			
勝田第三中学校	4,657	5,234	1,138	1,579	15	2		1	1	2		2			
佐野中学校	6,601	7,382	1,476	1,628	24	2		2	2	1		2			
大島中学校	6,129	5,908	1,476	1,594	19	2		2	1	1		2			
田彦中学校	5,473	6,833	1,138	1,297	18	2		2	1	2		2			
那珂湊中学校	5,801	6,417	1,138	1,521	17	2		2	1	2		2			
【義務教育学校】															
美乃浜学園（前期課程）	4,976	6,048	919	1,453	15										
美乃浜学園（後期課程）	3,886	4,222	1,138	1,800	8	2		2	1	1		2	1		

特 別 教 室								多 目 的 ホ ー ル	給 食 室 面 積 (㎡)	児 童 ・ 生 徒 数	敷 地 の 状 況 (㎡)						
											校 地 面 積	市 有 地			借 用 地		当 児 童 一 人 面 積
パ ソ コ ン 室	図 書 室	特 別 活 動	資 料 指 導	進 路 指 導	教 育 相 談	計				建 物 敷 地		屋 外 運 動 場	そ の 他	建 物 敷 地	屋 外 運 動 場		
									41	4,210	1,590	1,729	891			102	
									24	2,654	1,312	1,342				110	
									49	1,724	930	794				35	
		1	2		1	8		263	301	14,495	7,727	6,768				48	
	1	1	8		1	15		522	285	35,624	20,934	14,690				124	
	0	1	1		1	8	1	450	83	27,588	14,641	12,947				332	
	1	1	2			8		56	13	13,394	259	322		7,619	5,194	1030	
	0	1	5		1	12		236	428	20,377	8,356	12,021				47	
	0	1	2		2	10		198	401	38,452	22,698	14,763			991	95	
		1	1		1	7		217	754	20,140	10,823	9,317				26	
		1	2		3	10		494	624	21,064	9,048	11,096	920			33	
	0	1	1			7		101	285	36,525	9,370	26,245			910	128	
		1	4		1	11		340	602	26,582	12,393	10,366	3,823			44	
	1	1	3		1	10		231	796	32,797	18,539	13,756			502	41	
	1	1	3		1	10		226	270	27,907	15,763	12,144				103	
	0	1	7		1	13		339	527	27,660	15,313	12,347				52	
		1	3		1	9		366	786	26,851	12,942	11,795	2,114			34	
		1	4		2	14			224	26,926	17,788	9,138				120	
	1	1	0		1	8	1		110	17,097	9,472	7,625				155	
	1	1	3		1	11		582	262	18,687	11,258	6,077	1,352			71	
		1	3		1	14		314	597	39,014	18,152	20,862				65	
	0	2	9	1	2	24		391	537	34,361	13,729	16,658			3,974	63	
		1	3		3	15		352	355	30,057	14,887	15,170				84	
	1	1	4		3	18		354	612	43,796	18,085	25,711				71	
		2	2		1	13		281	448	34,456	16,642	17,814				76	
		1	3	1	1	15	2	284	400	44,006	16,467	27,384	155			110	
	1	1	7	2	2	22		309	394	49,624	25,945	23,679				125	
							3	243	335	31,176	17,836	13,340				93	
	1	1	11		3	25	3	193	171	26,659	15,252	11,407				155	

- * 那珂湊地区の小学校・中学校の給食室面積が空欄であるのは、学校給食センター及び那珂湊第三小学校共同調理場で一括調理のため（那珂湊第三小学校、那珂湊中学校は除く。）
- * 保有教室、保有面積については、リース校舎分を含めて計上
- * 磯崎幼稚園、平磯小学校、磯崎小学校、阿字ヶ浦小学校、平磯中学校、阿字ヶ浦中学校については、令和3年3月31日閉園、閉校
- * 那珂湊第一幼稚園については令和7年3月31日閉園
- * 美乃浜学園については以下のとおり計上
 - ・保有面積については、専用部分は前期後期それぞれに計上し、共有部分は必要面積で按分
 - ・特別教室の保有教室数は、後期課程に計上
 - ・多目的ホールの保有教室数は専用部分は前期後期それぞれに計上し、共有部分は後期課程に計上
 - ・給食室面積、敷地の状況については、必要面積で按分

高校進学状況

年月	卒業生総数A(人)			年月	進学者総数B(人)			進学率(%)
	男	女	計		男	女	計	B/A
H14.3	815	819	1,634	H14.5	784	812	1,596	97.7
H15.3	772	791	1,563	H15.5	753	775	1,528	97.8
H16.3	810	758	1,568	H16.5	792	745	1,537	98.0
H17.3	751	732	1,483	H17.5	745	715	1,460	98.4
H18.3	758	713	1,471	H18.5	744	702	1,446	98.3
H19.3	793	756	1,549	H19.5	779	749	1,528	98.6
H20.3	757	724	1,481	H20.5	747	718	1,465	98.9
H21.3	748	769	1,517	H21.5	741	762	1,503	99.1
H22.3	821	786	1,607	H22.5	814	783	1,597	99.4
H23.3	780	719	1,499	H23.5	775	716	1,491	99.5
H24.3	783	734	1,517	H24.5	780	732	1,512	99.7
H25.3	829	821	1,650	H25.5	824	819	1,643	99.6
H26.3	831	801	1,632	H26.5	826	798	1,624	99.5
H27.3	850	797	1,647	H27.5	844	794	1,638	99.5
H28.3	833	800	1,633	H28.5	829	797	1,626	99.6
H29.3	825	782	1,607	H29.5	818	781	1,599	99.5
H30.3	722	720	1,442	H30.5	697	698	1,395	96.7
H31.3	736	787	1,523	R1.5	730	783	1,513	99.3
R2.3	685	709	1,394	R2.5	682	704	1,386	99.4
R3.3	682	700	1,382	R3.5	679	699	1,378	99.7
R4.3	742	705	1,447	R4.5	739	703	1,442	99.7
R5.3	670	690	1,360	R5.5	666	690	1,356	99.7
R6.3	660	618	1,278	R6.5	652	615	1,267	99.1
R7.3	681	632	1,313	R7.5	680	631	1,311	99.8
R8.3	631	608	1,239	R8.5	629	605	1,234	99.6

学校保健・給食

学年別 身長・体重の平均値

(小学校(義務教育学校前期課程))

令和 7 年度状況 ※県平均・全国平均は、令和 6 年度のもの。

性別・学年		項目	身長 (c m)			体重 (k g)		
			市平均	県平均	全国平均	市平均	県平均	全国平均
男 子	1 年		117	116.6	117.1	21.2	21.2	21.5
	2 年		122.6	122.4	122.6	23.5	23.7	23.8
	3 年		127.9	128.4	128.7	26.5	27.1	27.2
	4 年		134	133.9	133.5	30.5	30.6	30.5
	5 年		139	139.7	139.7	34.1	35.2	34.6
	6 年		146.2	146	146.4	39.2	39.2	39.0
女 子	1 年		115.5	115.7	116	20.7	20.9	21.0
	2 年		121.6	121.4	121.8	23.2	23.4	23.6
	3 年		127.2	127.7	128	26.1	26.7	26.9
	4 年		133.5	133.9	134.4	29.7	30.3	30.1
	5 年		140.6	141.5	141.4	34.5	35.3	34.7
	6 年		147.5	147.7	147.6	39.8	40.0	39.7

(中学校(義務教育学校後期課程))

令和 7 年度状況 ※県平均・全国平均は、令和 6 年度のもの。

性別・学年		身長 (c m)			体重 (k g)		
		市平均	県平均	全国平均	市平均	県平均	全国平均
男 子	1 年 (7 年)	154.2	154.2	154.6	44.8	45.0	44.9
	2 年 (8 年)	161.3	161.2	161.3	49.6	49.8	49.4
	3 年 (9 年)	166.1	165.8	166.0	53.7	54.1	53.7
女 子	1 年 (7 年)	152.2	152.2	152.3	43.4	44.3	43.5
	2 年 (8 年)	154.9	154.9	155.2	46.8	47.1	46.7
	3 年 (9 年)	156.2	156.2	156.5	49.1	49.1	48.8

学校給食

	校 数	型	方 式	給食費1人／月
小学校	13	完全週5日	単独校	0円※
中学校	6	完全週5日	単独校	4,700円
義務教育学校	1	完全週5日	単独校	前期課程 0円※ 後期課程 4,700円

※令和8年4月から国における「抜本的な負担軽減（いわゆる給食費無償化）」が実施されています

給与栄養量

児童生徒1人1回当たりの給与栄養量（単独校）

（令和8年6月平均）

区 分	栄 養 量				ひたちなか市	
	児童(6歳～7歳)の場合	児童(8歳～9歳)の場合	児童(10歳～11歳)の場合	中学校生徒の場合	小学校(中学年)	中学校
エネルギー(kcal)	530	650	780	830	623	812
たん白質 (%)	学校給食による摂取エネルギー全体の13%～20%				17	16
脂質 (%)	学校給食による摂取エネルギー全体の20%～30%				30	28
ナトリウム (食塩相当量) (g)	1.5未満	2未満	2未満	2.5未満	2.0	2.5
カルシウム (mg)	290	350	360	450	384	442
マグネシウム(mg)	40	50	70	120	90	110
鉄 (mg)	2	3	3.5	4.5	4.3	5.5
ビタミンA (μgRAE)	160	200	240	300	253	289
ビタミンB ₁ (mg)	0.3	0.4	0.5	0.5	0.67	0.89
ビタミンB ₂ (mg)	0.4	0.4	0.5	0.6	0.58	0.66
ビタミンC (mg)	20	25	30	35	35	41
食物繊維 (g)	4以上	4.5以上	5以上	7以上	6.6	8.0

学校給食センター

1 学校給食センター概要

- (1) 名 称 ひたちなか市立学校給食センター
- (2) 所 在 地 ひたちなか市廻り目2896番地
TEL 263-5845 FAX 262-3048
- (3) 敷地面積 1,425 m²（那珂湊中学校敷地の一部借用）
- (4) 建物構造 鉄骨・鉄筋コンクリート造 一部2階建
- (5) 建物面積 790.80 m² 当初 715.00 m² 増築 75.80 m²
- (6) 開 設 昭和45年9月1日（56年目）
- (7) 調理食数 一日 約450食

2 施設の概要

- (1) 1階（668.55 m²） 調理室、洗浄室、冷凍室、倉庫、パン製造室ほか
- (2) 2階（122.25 m²） 事務室、休憩室、更衣室ほか
- (3) 付属建物等 ボイラー室、粉倉庫、污水处理施設ほか

3 学校給食センターの廃止について

各学校の給食室改修期間中の給食提供を担っていたが、田彦中学校の改修工事の完了に伴い令和8年8月1日をもって廃止した。

4 給食対象学校名等

田彦中学校（改修校）

※令和8年7月まで

5 給食対象人員の推移

（単位：人）

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
小学校	1,796	946	1,295	750	944	588	832	328	—	—
中学校	235	215	713	1,025	508	722	666	—	444	431
幼稚園	129	26	19	8	—	—	—	—	—	—
合 計	2,160	1,187	2,027	1,783	1,452	1,310	1,498	328	444	431

6 学校給食費の推移（月額）

（単位：円）

区 分	平成7～8年度	平成9～10年度	平成11～25年度	平成26～令和2年度	令和3年度～
小学校	3,800	3,900	4,100	4,300	4,300
中学校	4,000	4,100	4,400	4,600	4,700
幼稚園	3,800	3,900	4,100	4,300	—

那珂湊第三小学校共同調理場

1 那珂湊第三小学校共同調理場概要

- (1) 名 称 ひたちなか市立那珂湊第三小学校共同調理場
- (2) 所 在 地 ひたちなか市西十三奉行 1 3 2 5 1 番地 1 (那珂湊第三小学校内)
TEL 212-8661 FAX 212-8662
- (3) 敷地面積 17,788.14 m² (那珂湊第三小学校の敷地面積)
- (4) 建物構造 鉄筋コンクリート造 4階建 (校舎 1 階に配置)
- (5) 建物面積 4,394.14 m² (那珂湊第三小学校の面積, 内共同調理場 628.45 m²)
- (6) 開 設 平成 30 年 4 月 1 日
- (7) 調理食数 一日 約 1, 200 食

2 施設の概要

- (1) 主 部 屋 調理室, 配膳室, 洗浄室, 検収室, 下処理室, 食品庫, 和え物室,
パン・牛乳受入室ほか

3 給食対象学校名等

那珂湊第一小学校	那珂湊第二小学校	那珂湊第三小学校
那珂湊第三幼稚園	市毛小学校 (改修校)	

4 給食対象人員の推移

(単位: 人)

区 分	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
小学校	1,014	983	947	934	877	858	792	1,207	1,129
幼稚園	82	66	75	84	77	71	71	69	60
合 計	1,096	1,049	1,022	1,018	954	929	863	1,276	1,189

5 学校給食費 (月額)

(単位: 円)

区 分	平成 30 年度～
小学校	4,300
幼稚園	4,300

ひたちなか市奨学資金

ひたちなか市民の教育の機会均等及び、有為な人材の育成を図るため、優良な生徒又は学生であって経済的理由により修学に困難がある者に対して奨学資金を貸与する。

(1) 奨学金の貸与額

学校の種別		貸与額
高等専門学校の第4学年及び第5学年		月額 20,000 円
高等学校の専攻科		月額 30,000 円
専修学校の専門課程		月額 30,000 円
大学	国立及び公立	月額 30,000 円
	私立	月額 40,000 円

(2) 入学準備金の貸与額

学校の種別		限度額
高等学校の専攻科		200,000 円
専修学校の専門課程		300,000 円
大学	国立及び公立	300,000 円
	私立	500,000 円

(3) 奨学金の年度別新規貸与状況

令和8年6月時点

(単位：人、円)

	高等専門学校		高等学校 専攻科		専修学校 専門課程		大学 (人数()内は国公立)		合 計	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額
令和4年度	0	0			2	720,000	3(1)	1,320,000	5	2,040,000
令和5年度	0	0			1	360,000	4(0)	1,920,000	5	2,280,000
令和6年度	0	0	0	0	1	360,000	4(2)	1,680,000	5	2,040,000
令和7年度	0	0	0	0	0	0	3(0)	1,440,000	3	1,440,000
令和8年度	0	0	0	0	0	0	9(2)	4,080,000	9(2)	4,080,000

※令和6年度から高等学校専攻科への貸与を開始。

(4) 入学準備金の年度別貸与状況

(単位：人、円)

	専修学校専門課程		大学(人数()内は国公立)		合 計	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額
令和3年度	1	300,000	2(1)	800,000	3	1,100,000
令和4年度	1	300,000	4(0)	2,000,000	5	2,300,000
令和5年度	0	0	3(0)	1,500,000	3	1,500,000
令和6年度	0	0	3(0)	1,500,000	3	1,500,000
令和7年度	0	0	5(2)	2,100,000	5(2)	2,100,000

ひたちなか市奨学金返還支援補助金

本市における人材確保及び定住・定職の促進を目的とし、奨学金の貸与を受けて大学等を卒業し、返還を行なっている方の奨学金返還金の一部を支援する。※平成30年度からの新規実施事業。

(1) 対象者・申請資格

次の要件をすべて満たす方

- ①奨学金の貸与を受けて、高等学校、高等専門学校・専修学校（専門課程）・大学（短大、大学院を含む。）に進学し、卒業した方
- ②申請時においてひたちなか市内に住所がある方
- ③次のいずれかに該当する方（公務員を除く。）

ア 保育士、幼稚園教諭、看護師、准看護師、保健師、助産師、介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士、理学療法士、作業療法士、視能訓練士、言語聴覚士、臨床検査技師、臨床工学技士、診療放射線技師、歯科衛生士、歯科技工士、栄養士、柔道整復師その他これらに準ずる職種で市長が認める職種の資格を持ち、市内にある事業所に正規雇用され、資格に基づいて働いている方又は正規雇用として資格に基づく業務で働く見込みの方

イ 市内にある中小企業の事業所等に正規雇用され働いている方又は正規雇用として働く見込みの方

ウ 市内において起業し、1年以上継続して事業を行っている方

エ 市内において個人で農業、漁業などの第1次産業の事業を営む方、又はその事業に専ら従事する方で、1年以上継続している方

- ④奨学金の返還を行っており、滞納がない方
- ⑤市町村民税等の滞納がない方
- ⑥他の制度による助成・補助を受けていない方

(2) 支援内容

- ①支援金額 申請の前年度に返済した額の2分の1の額（上限10万円／年）
- ②支援期間 最大8年間

(3) 対象となる奨学金

- ①ひたちなか市奨学資金
- ②日本学生支援機構 奨学金（第一種・第二種）
- ③茨城県奨学資金その他地方公共団体の奨学資金

(4) 交付実績

	対象職種		中小企業		起業		第1次産業		合 計	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額
令和3年度	40	3,185,000	39	3,299,000	6	531,000	3	273,000	88	7,288,000
令和4年度	50	3,713,000	43	3,588,000	7	611,000	4	358,000	104	8,262,000
令和5年度	53	4,047,000	51	4,155,000	7	631,000	3	227,000	114	9,060,000
令和6年度	58	4,463,000	57	4,687,000	8	691,000	2	185,000	125	10,026,000
令和7年度	59	4,612,000	63	5,299,000	9	850,000	1	85,000	132	10,846,000

ひたちなか市教育振興大会

「ひたちなか市教育振興大会」は、学校教育の一層の充実、家庭や地域社会との緊密な連携による教育力の向上を目的として開催し、スポーツ・芸術文化活動で優れた成績を収めた児童生徒や、善行活動を行った児童生徒、教育の振興に貢献した社会人並びに教育に関する実践研究に優れた成果をあげた教職員等を表彰するとともに、学校紹介など教育の振興に資する行事を実施し、本市教育の発展を図っていかうとするものです。

令和7年度ひたちなか市教育振興大会について

開催日時 令和8年2月4日（水） 午後2時00分から午後3時10分まで

開催場所 ひたちなか市文化会館 小ホール

表彰件数 合計 169 件（大会後の表彰も含む）

部 門 名		計
教育に関する調査研究部門	幼稚園の部	2
	小学校の部	10
	中学校の部	6
	義務教育学校の部	2
スポーツ活動部門	小学校の部	62
	中学校の部	41
芸術文化部門	小学校の部	10
	中学校の部	14
教育振興部門		8
善行活動部門		7
ボランティア部門		2
学校保健部門		4
特別表彰部門		1

地域クラブ活動

地域クラブ活動について

□「ひたちなか市地域クラブ活動ガイドライン【概要】」（抜粋）

【趣旨】

- 少子化に伴い学校単位での活動が持続困難、将来にわたって継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実
- スポーツ・文化芸術活動の機会確保、地域で子どもを育てていく
- 学校の教育課程外の活動として、「社会教育」の一環、学校部活動の教育的意義を継承
- 教職員の働き方改革

【めざす地域展開の姿】

- 気軽に楽しめる活動から競技性の高い活動など生徒の志向に合った活動環境を整備
- ・市内中学校に設置されている種目の活動を優先的に整備し、設置されていない種目の活動の整備に広げていく
- ・まずは、土・日・祝日の部活動の地域展開を進め、その状況を検証しながら平日の活動に展開する

【地域クラブ活動とは】

- 中学校の部活動に代わる、中学生の心身の健全育成を目的としたスポーツ・文化芸術活動の学びの場
- ・少年団をはじめ地域の活動単位を基盤として、多様なスポーツ・文化芸術活動環境の整備を目指す
- ・生徒が安全で安心して活動できる環境担保や民間のクラブチーム等との区別の観点から、認定制度を導入する

【認定制度】

- 学校部活動を継承・発展させた生徒のスポーツ・文化芸術活動として市が認定する
- 地域クラブが市に申請し、市が認定要件への合致を確認し、認定する
- 認定した地域クラブ活動については、活動場所の調整、生徒・保護者への周知など、支援を行う

□環境整備の経過

令和7年10月 「兼職・兼業ガイドライン」策定

令和8年2月 「ひたちなか市地域クラブ活動ガイドライン」策定

「地域クラブ活動の認定要綱」の策定（市独自「準認定基準」の整備）

地域クラブ活動の活動実績

□経過

令和8年1～3月 地域クラブ活動の試行期間（15種目39団体 約800人参加）※隔週実施

令和8年4月 休日の地域クラブ活動を開始（19種目53団体）

□地域クラブ活動の内容

令和8年度（7月31日現在）

○種 目：20種目

- ・スポーツ系：剣道、サッカー、柔道、少林寺拳法、ソフトテニス、ソフトボール、体操競技
卓球、なぎなた、軟式野球、バスケットボール、バトミントン、バレーボール、
ボウリング、陸上競技（長距離）（49クラブ）
- ・文化芸術系：合唱、吹奏楽、邦楽、美術、防災（14クラブ）

○クラブ数：63団体

○登録生徒数：1,155人

□地域クラブ活動への参加人数（延べ人数）

【令和8年8月末現在】

令和8年度	4月	5月	6月	7月	8月	計
参加人数	3,179人	4,250人	3,000人	3,985人	2,929人	17,343人
休日数	9日	13日	8日	9日	11日	50日
クラブ数	55団体	57団体	60団体	63団体	63団体	

※参加人数・クラブ数は月末時点

ひたちなか市地域クラブ活動推進協議会

「ひたちなか市地域クラブ活動推進協議会」は、学校部活動の地域展開を実現することを目的として、地域クラブ活動の推進について、関係団体等を協議するため、設置するものです。

(開催実績)

○第1回ひたちなか市学校部活動地域連携・地域移行推進協議会

日 時 令和7年1月22日(水) 午後2時から
場 所 ひたちなか市役所 議事堂棟1階 第2・3委員会室
主な内容 ・国県の動向及び本市の現状と課題について
・地域連携・地域移行に向けたスケジュールについて

○第2回ひたちなか市学校部活動地域連携・地域移行推進協議会

日 時 令和7年8月26日(火) 午後1時30分から
場 所 ひたちなか市勤労福祉センター 2階 大会議室
主な内容 ・目指す地域クラブ活動の姿について
・活動環境整備の方向性について
・今後のスケジュールについて

○第3回ひたちなか市学校部活動地域連携・地域移行推進協議会

日 時 令和7年11月11日(火) 午後3時から
場 所 ひたちなか市立中央図書館 2階 視聴覚室
主な内容 ・今後のスケジュールについて
・地域クラブ活動試行期間について
・ひたちなか市地域クラブ活動ガイドライン(案)

○第4回ひたちなか市地域クラブ活動推進協議会(名称変更)

日 時 令和8年6月29日(月) 午後3時から
場 所 ひたちなか市役所 第3分庁舎 防災会議室2・3
主な内容 ・学校部活動の地域展開の状況について

○第5回ひたちなか市地域クラブ活動推進協議会

日 時 令和8年10月7日(水) 午前10時から
場 所 ひたちなか市役所 第3分庁舎 防災会議室1・2
主な内容 ・休日の地域クラブ活動の進捗状況等について

社会教育

推進事業

社会教育委員の会議

社会教育関係者の資質向上を図るとともに、指導者の養成に必要な各種研修会に参加する。社会教育に関する計画の立案や教育委員会からの諮問に対する意見等をするため、年4回程度の定例会議を開催するほか、社会教育施設や社会教育団体、社会教育関連事業等の現状把握のための自主調査を実施する。

青少年

青少年の主要事業

令和7年度

事業名	内容
体験学習事業	○国営ひたち海浜公園との連携事業 ・コキアの苗植え付けと昔遊び体験 実施日 令和7年6月15日（雨天中止） 対象者 市内小学校及び義務教育学校前期課程1～3年生 ・沢田湧水地観察会 実施日 令和7年9月13日（雨天中止） 対象者 市内小学校及び義務教育学校前期課程1～6年生 ・ネモフィラの種まき体験とコキアでほうき作り体験 実施日 令和7年11月22日 参加人数 市内小学校及び義務教育学校前期課程3～6年生 34組 ・射爆撃場跡地を歩こう 実施日 令和8年3月15日 参加人数 市内小学校及び義務教育学校前期課程3～6年生 16組 ○ボーイスカウト・ガールスカウトとの連携事業 ・ボーイスカウトとワクワク自然体験 実施日 令和7年5月4日 参加人数 市内小学校及び義務教育学校前期課程1～5年生 33組 ・ガールスカウト体験学習事業 実施日 令和7年11月30日 参加人数 市内年長、小学校及び義務教育学校前期課程1～3年生 24組

事業名	内容
ひたちなかふるさと検定大会	実施日 令和8年2月4日 対象者 市内小学校・義務教育学校の18校の代表チーム（3～4名） 各1チーム 内容 3チーム1ブロック構成のトーナメント方式によるクイズ大会を実施し、児童が楽しみながら、郷土を学び、市の良さ・強みを改めて知ること、本市への愛着や誇りを高め、シビックプライドの醸成を図る。
二十歳の集い	実施日 令和8年1月11日 ひたちなか市二十歳の集い実行委員会の設置・開催 式典、アトラクション、記念品の贈呈 出席者 1,171名（対象者 1,500名）
子どもの遊び場整備	遊び場数 市内14カ所 遊具撤去
青少年団体等育成	○ひたちなか市子ども会育成連合会 ○日本ボーイスカウト茨城県連盟ひたちなか第1団 ○ガールスカウト茨城県第14団 ○ひたちなかリーダーズクラブ ○ひたちなか少年少女発明クラブ ○ひたちなかユネスコ協会
青少年相談事業	○地区街頭指導，特別街頭指導，学校訪問 ○店舗訪問，団体訪問 ○青少年非行防止運動街頭キャンペーン・講演会，研修会 ○電話，面談，Eメール相談（shosoudan@city.hitachinaka.lg.jp） ○月～金曜日（午前8時30分～正午，午後1時～午後5時）
青少年のための科学の祭典ひたちなか大会	実施日 令和7年11月1日～2日 場 所 ひたちなか市総合運動公園 ○青少年を対象とした参加型の体験学習および発表ステージ （ひたちなか市産業交流フェアと同時開催）

放課後子ども総合プラン

学童クラブ（令和7年度）

- (1) 実 施 校 市内18校44クラス開設
- (2) 実 施 場 所 余裕教室・専用室等
- (3) 実 施 期 間 4月～3月
- (4) 実 施 時 間 授業終了時～午後6時15分（長期休業日は午前7時45分～）
- (5) 実 施 日 数 251日間
- (6) 対 象 児 童 市立の小学校又は義務教育学校に就学の児童
- (7) 支 援 内 容 遊び、共同生活についての支援
- (8) 保 育 料 月2,000円（8月は、4,000円）
- (9) 民 間 補 助 民間学童クラブ 13事業者22クラス

青少年団体

（令和8年度）

団 体 名	学区名	人 数
ひたちなか市子ども会育成連合会（単位子ども会数：47）	勝 倉	58
	三反田	83
	東石川	149
	市 毛	300
	佐 野	149
	津 田	232
	長 堀	268
	外 野	426
	湊第一	139
	湊第二	47
	湊第三	12
	美乃浜	24
日本ボーイスカウト茨城県連盟ひたちなか第1団		53
ガールスカウト茨城県第14団		54
ひたちなか少年少女発明クラブ		55
ひたちなかリーダーズクラブ		11
ひたちなかユネスコ協会		87

ひたちなか市子どもの遊び場一覧

名 称	設 置 場 所	面 積
津田台楽	津田1765-29	259 m ²
勝倉台	勝倉2938-31	393 m ²
勝倉	勝倉549-1	80 m ²
馬渡	馬渡3545	510 m ²
枝川	枝川889-1	654 m ²
田彦第1	田彦1429-1	100 m ²
足崎西原	足崎1474-19	520 m ²
馬渡中宿	馬渡3438-1外	753 m ²
市毛	市毛1168-1	2,183 m ²
辰ノ口	海門町1-14-1	393 m ²
田中	栄町2-5-51	178 m ²
関戸	関戸8169外	165 m ²
柳沢	柳沢472	825 m ²
柏野団地	高野2428-67	272 m ²

月別街頭指導・相談活動の状況

令和7年度状況

月	街 頭 指 導				相 談 活 動		
	実施回数	実施した指導員の延人数	声かけ件数	声かけした青少年の延人員	来所による相談件数	電話相談件数	メール相談件数
4	13	54	50	306	0	15	0
5	0	0	0	0	1	12	0
6	13	53	48	222	0	8	0
7	13	50	46	163	2	8	0
8	13	50	31	45	6	10	0
9	12	44	26	124	2	14	0
10	13	51	17	183	1	14	0
11	13	53	36	133	2	11	0
12	13	48	50	283	1	21	0
1	13	51	46	297	2	17	1
2	13	58	66	287	3	11	0
3	13	53	72	244	1	16	0
計	142	565	488	2,287	21	157	1

図書館

中央図書館

昭和49年5月に、茨城県内では9番目に開館した図書館であり、生涯学習の拠点として多くの市民に利用されている。

蔵書の充実に伴い、昭和60年度に閲覧室、視聴覚室及び書庫等を2階に、平成2年度には、児童室を増築整備した。

図書館の概要

[本館]

名 称	ひたちなか市立中央図書館
所 在 地	ひたちなか市元町5番3号 TEL 273-2247
敷地面積	2,293.19㎡
建物構造	鉄筋コンクリート造2階建
建物延面積	1,868.14㎡
開 館	昭和49年5月19日
蔵 書 数	257,260冊（令和8年3月末現在）

[津田分室]

名 称	ひたちなか市立中央図書館 津田分室
所 在 地	ひたちなか市大字津田2732番地 津田コミュニティセンター内 TEL 275-1345
建物構造	鉄骨造平家建
床面積	32.40㎡
開 館	昭和63年4月1日



那珂湊図書館

市民の教養及び生活文化の向上を目標に、市民の求める資料がいつでも適切に提供できるように、設備および資料の整備充実に図り、利用しやすく、親しみやすい図書館づくりに努めている。

蔵書、設備の充実に伴い、平成12年度に学習室及び閲覧室、視聴覚室を増築、令和2年度には、閲覧室、ラウンジ、おはなしのへや等を増築整備した。

図書館の概要

名 称	ひたちなか市立那珂湊図書館
所 在 地	ひたちなか市鍛冶屋窪3566番地 TEL 263-5499
敷地面積	1,863.49㎡
建物構造	鉄筋コンクリート造2階建
建物延面積	984.75㎡
開 館	昭和53年5月8日
蔵 書 数	96,486冊（令和8年3月末現在）



佐野図書館

市内北部地域住民の利便を図るための図書館として平成１１年１０月に開館した。
外観と利便性・快適性や安全性を重視し、「暮らしの中に図書館を」を基本理念として、生涯学習活動の拠点となるよう運営に努めている。

図書館の概要

名 称	ひたちなか市立佐野図書館
所 在 地	ひたちなか市大字高場1362番地の1 TEL 270-3811
敷地面積	6,004.06 m ²
建物構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造2階建
建物延面積	1,488.34 m ²
開 館	平成11年10月2日
蔵 書 数	145,649冊（令和8年3月末現在）



利用状況

（令和7年度状況）

区 分		中央図書館	那珂湊図書館	佐野図書館	備 考
開 館 日 数		285	248	287	
入 館 者 数		180,578	35,178	66,746	
個 人	登 録 者 数 (人)	35,994	—	—	中央に集計
	貸 出 者 数 (人)	74,077	16,198	39,187	
	貸 出 冊 数 (冊)	307,886	68,019	178,697	
	内 訳	一 般 (冊)	141,404	36,833	82,699
		児 童 (冊)	158,409	28,870	90,733
		雑 誌 (冊)	8,073	2,316	5,265
団 体	延登録団体数 (件)	289	—	—	
	貸 出 団 体 数 (件)	411	—	—	
	貸 出 冊 数 (冊)	1,167	—	—	
	内 訳	一 般 (冊)	156	—	
		児 童 (冊)	1,011	—	
視 聴 覚 資 料 貸 出	紙 芝 居 (巻)	2,595	564	2,216	
	ビデオテープ (本)	3	—	1	
	C D (枚)	1,645	21	222	
	D V D (枚)	5,419	1,223	2,538	
	C D - R O M (枚)	15	0	1	
	カセットテープ (本)	21	—	—	
	16ミリフィルム (本)	0	0	—	
	16ミリ映写機 (台)	0	—	—	
	液晶プロジェクター (台)	2	—	—	
	暗 幕 (枚)	0	0	—	
施 設 利 用 (件)		51	23	38	部屋の貸出等
延 人 数 (人)		293	128	259	

図書館資料及び利用の実績

〈令和7年度〉

(1) 資料の購入

- ・ 図 書 9, 921冊
- ・ 視聴覚資料 283点

(2) 貸出冊数（団体貸出，視聴覚資料を除く。） 554, 602冊

(3) 登録率（市内居住者）

$$\frac{\text{登録者数}}{\text{人 口}} \times 100 \quad 21.8\%$$

(4) 登録者一人あたりの貸出冊数（市外者を含む。）

$$\frac{\text{貸出冊数}}{\text{登録者数}} \quad 15.6\text{冊}$$

(5) 利用者一人1回あたりの貸出冊数

$$\frac{\text{貸出冊数}}{\text{貸出者数}} \quad 4.3\text{冊}$$

(6) 1日あたりの貸出冊数（中央図書館の開館日数による。）

$$\frac{\text{貸出冊数}}{\text{開館日数}} \quad 1,946\text{冊}$$

(7) 蔵書回転率

$$\frac{\text{貸出冊数（雑誌は除く。）}}{\text{蔵書数}} \quad 1.1\text{回}$$

(8) 市民一人あたりの蔵書冊数

$$\frac{\text{蔵書数}}{\text{人 口}} \quad 3.3\text{冊}$$

(9) 市民一人あたりの資料費

$$\frac{\text{資料費}}{\text{人 口}} \quad 172\text{円}$$

※「資料費」とは

図書購入費及び視聴覚資料購入費，新聞・雑誌等の逐次刊行物，その他の資料購入費を指す。

(10) リクエスト件数 50, 676冊

(11) 複写サービス 2, 545枚

広域利用登録者（市外者を含む。） 2, 246人

ひたちなか市の人口（令和8年3月31日現在） 153, 059人

文化財の保護・活用

文化財に係る主要事業

1 文化財の保護

- (1) 文化財保護・保持に取り組む団体等の育成
ひたちなか市文化財愛護協会（18団体）の活動助成及び研修事業の実施
- (2) 審議会等の運営
文化財保護審議会，史跡保存対策委員会の運営
- (3) 指定文化財等情報の提供
市報・ホームページ・パンフレット等による文化財等の情報の発信
- (4) 開発予定地の遺跡確認調査
個人住宅建築等に係る試掘調査等（35件予定）（国庫補助事業）
- (5) 文化財の市指定の推進及び国・県指定の促進
本市に所存する文化財の指定・登録の促進

2 文化財施設や史跡公園等の管理及び整備

- (1) 武田氏館の管理運営と施設の活用推進
- (2) 虎塚古墳史跡公園の管理及び整備
- (3) 史跡十五郎六横穴群及び虎塚古墳保存活用計画の策定
- (4) 馬渡はにわ公園及びその他の史跡等の管理及び整備
除草，枯損木の伐採委託，樹木病虫害対策等
- (5) 歴史民俗資料室資料の整理
民俗資料等の収集と保存・活用
- (6) 那珂湊支所展示室での展示計画及び展示
年間計画作成，企画展示

3 文化財の公開・活用

- (1) 虎塚古墳石室壁画の公開
- (2) 指定文化財や歴史資料等の公開
- (3) 文化財・歴史に関する講座の開催
文化財講座の開催及びその他文化財普及事業の推進
- (4) 文化財に関するパンフレット等の作成
- (5) 指定文化財台帳整理
- (6) 市史資料の普及・活用

4 埋蔵文化財調査センターの管理運営

- (1) 埋蔵文化財の発掘調査・研究
- (2) 出土資料の整理・保存
- (3) 出土資料の展示・活用及び知識の普及
- (4) 施設の維持管理

文化財施設の概要

1 武田氏館

- (1) 所在地 ひたちなか市武田566-2
- (2) 敷地面積 1,000 m²
- (3) 開館 平成3年12月4日
- (4) 概要

- ・主屋 (99.87 m²),
納屋 (35.99 m²),
厩 (30.85 m²), 門, 駐車場

- ・ひたちなか市武田は戦国時代の名将武田信玄で知られる甲斐武田氏発祥の地であり、甲斐武田氏の祖、武田義清・清光父子が平安時代末頃（12世紀初め）、武田に館を構えていた。武田氏館はこの由緒のある地に、絵巻物などを参考として、中世の武士の館（主屋・厩・納屋など）を再現したものである。主屋内には、甲斐武田氏発祥に関係する資料や甲冑・刀・武田遺跡群出土資料などを展示している。



(5) 令和7年度利用状況

開館日数	団体数	入館者数		
		個人	団体	計
306	6	1,905	143	2,048

主な史跡・公園等

1 馬渡はにわ公園

- (1) 所在地 ひたちなか市馬渡字向野2881-3
- (2) 敷地面積 21,317 m²
(史跡指定面積 18,514 m²)
- (3) 供用開始 昭和52年4月1日
- (4) 概要

- ・本公園は、昭和44年8月に国の史跡に指定された「馬渡埴輪製作遺跡」（古墳時代）を整備したものである。馬渡遺跡は、5世紀末から6世紀末まで埴輪を生産していた市内で唯一の工場跡で、細長い谷津をはさんで数地区に分かれて分布している。この遺跡からは、原料の粘土採掘から型造り（工房址）や焼成（登り窯）までの埴輪製作の一連の工程がたどれる遺構とともに、工人達の住居跡も確認されており、全国的にも類例の少ない遺跡である。その後の発掘調査により遺跡の拡がりが確認された公園の南側区域（山林）が、昭和60年8月に国の史跡に追加指定された。



2 虎塚古墳史跡公園

- (1) 所在地 ひたちなか市中根
字指込3494-1
- (2) 敷地面積 8,391 m²
- (3) 供用開始 昭和55年10月14日
- (4) 概要

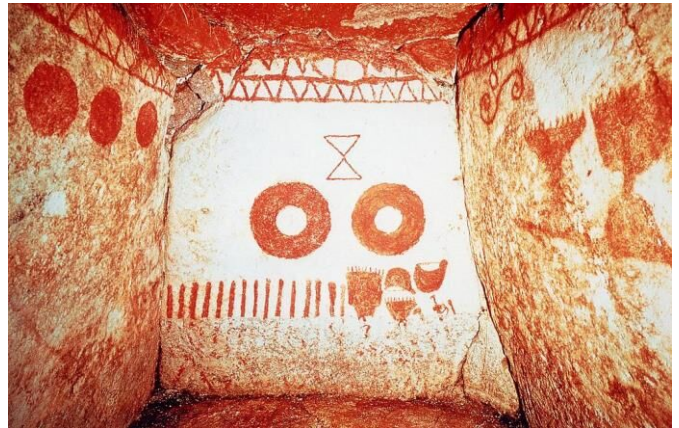
- ・虎塚古墳は、古墳時代7世紀前半に築かれたもので、石室内壁面に極めて保存状態の良い彩色壁画が発見され、昭和49年1月に国の史跡に指定された。

壁画は、灰色の凝灰岩（ぎょうかいがん）の表面に白色粘土を下塗りした上に赤

色顔料のベンガラ（酸化第二鉄）で、連続三角文や環状文などの幾何学文様と、靱（ゆぎ）や槍、楯、大刀など当時の武器、武具等の豊富な文様が描かれている。昭和55年には、壁画の保存公開施設を設置するとともに史跡公園として整備し、以来、毎年春と秋に壁画の一般公開をそれぞれ8日間程度実施している。

〈令和7年 観覧者 春季 984人 秋季1,131人〉

〈令和8年 観覧者 春季1,059人〉



3 十五郎穴横穴群

- (1) 所在地 ひたちなか市中根字館出3490-1ほか
- (2) 敷地面積 56,782 m²
- (3) 概要

- ・十五郎穴横穴群は、古墳時代末期から平安時代に、本郷川右岸の台地の崖面に露出する凝灰岩を掘り込んで築かれた集団墓で、いくつかに分かれて分布している。そのうちの館出（たてだし）支群が昭和15年3月に県の史跡に指定された。その後、戦後幾度かの発掘調査が行われ、平成19年から平成26年まで各種調査を実施し、全体で274基の横穴墓が確認された。また、未確認を含めた数を算出すると、総数で500基を超える東日本最大級の横穴墓群であることが判明し、令和6年2月21日に国の史跡に指定された。

横穴墓からはこれまでに大刀などの鉄製品のほか、須恵器（すえき：土器）や勾玉（まがたま）などの副葬品、人骨など様々なものが出土しており、平成23年には、未開口であった館出支群Ⅰ区第35号墓から、正倉院所蔵の刀子に類似の「帯執（おびとり）金具のある刀子」が発見された。刀子を含めた十五郎穴横穴群からの出土遺物一括は、令和6年12月に県指定有形文化財（考古資料）に指定された。



4 多良崎城跡

(1) 所在地 ひたちなか市足崎字館990

(2) 敷地面積 12.6 ha

(3) 供用開始 昭和55年4月1日

(4) 概要

- ・鎌倉時代初期に常陸大掾（ひたちだいじょう）氏（平氏）一族の吉田里幹（多良崎三郎）が多良崎郷の地頭として土着し、多良崎城跡から約700m南側の奥山に館を築いた。その後、鎌倉時代末期から南北朝時代頃に幕府の統制力が弱まり治安が乱れると、吉田里幹の後裔が防備上条件のよいこの要害の地に城郭を築いた。

多良崎城は、旧真崎浦に半島状に突き出した台地上に築かれており、本郭、二の郭、三の郭の土塁、空堀などの遺構がよく残っており、昭和50年6月に市の史跡に指定された。また昭和61年3月に県の緑地環境保全地域に指定された。



〈多良崎城跡〉

5 湊公園（賓賓閣跡、湊御殿の松）

(1) 所在地 ひたちなか市湊中央1丁目1番

(2) 敷地面積 28,992 m²

(3) 供用開始 昭和47年3月25日

(4) 概要

- ・別名日和山、御殿山とも呼ばれる湊公園は、水戸藩の別邸「賓賓閣」の跡地であり、昭和43年1月に市の史跡に指定された。

賓賓閣は、江戸時代後期に描かれた絵図面によると建坪約300坪（約1,000 m²）で、20畳敷の御座の間や御寝所、御小姓部屋、御医師部屋など大小30以上の部屋から構成されている。

賓賓閣の建物は江戸時代末期の元治甲子の戦乱で焼失してしまったが、当時を偲ばせる庭石とともに、第2代藩主徳川光圀公が須磨明石より取り寄せたといわれる黒松12株が現在も枝を伸ばしており、昭和46年9月に「湊御殿の松」として市の天然記念物に指定された。



6 あづまが丘公園（那珂湊反射炉跡，山上門）

- (1) 所在地 ひたちなか市栄町1丁目10番
- (2) 敷地面積 5,573 m²（史跡指定面積 5,315 m²）
- (3) 供用開始 昭和47年3月25日
- (4) 概要

- ・園内には、江戸時代末期に国防のため大砲を鋳造する目的で水戸藩が設置した反射炉の跡地があり、平成16年11月に「那珂湊反射炉跡」として県の史跡に指定された。

反射炉は、大量の鉄を熔解する炉で、オランダの技術を導入して建設された。安政元年（1854年）に着工し、同2年に第1炉（西側）が完成、同4年に第2炉が完成した。その後反射炉は、元治甲子の戦乱で破壊されてしまい、現在のものは昭和12年に復元された模型である。

山上門は、もとは勅使奉迎のため水戸藩江戸小石川邸の正面右側に設けられたものであり、後に屋敷内の「山上」と呼ばれる場所に移築されたことが山上門という名称の由来であるといわれている。昭和11年になり、名誉市民の深作貞治（ふかさくていじ）氏が当時の陸軍省より山上門の払下げを受け、当地に移築した。平成4年6月に市の有形文化財に指定された。



〈那珂湊反射炉跡〉



〈山上門〉

ひたちなか市指定文化財一覧表

令和8年6月1日現在

指定区分	種 別	名 称	数 量	所 在 地	指 定 年 月 日
国	史 跡	馬渡埴輪製作遺跡	18,514㎡	馬渡字向野2881-3 ほか	昭和 44 年 8 月 5 日 昭和60年8月12日追加指定
国	史 跡	虎塚古墳	8,391㎡	中根字指込3494-1 ほか	昭和 49 年 1 月 23 日
国	史 跡	十五郎穴横穴群	56,782㎡	中根字館出3490-1 ほか	令和 6 年 2 月 21 日
記録作成等の措置を講ずべき 無形民俗文化財（国選択）		那珂湊の獅子とみろく		東本町，湊中央1丁目	昭和 55 年 12 月 12 日 国 選 択
県	天然記念物	金砂山の大ヒイラギ	5株	堀口1 （金砂神社境内）	昭和 10 年 12 月 27 日
県	天然記念物	平磯白亜紀層	330㎡	平磯町新道東地先海岸	昭和 32 年 6 月 26 日
県	工 芸 品	太刀（伝大村加ト）	1口	市内	昭和 37 年 8 月 27 日
		白鞘	1本		
県	工 芸 品	熏韋威胴丸鎧	1領	市内	昭和 43 年 3 月 28 日
県	工 芸 品	鎧櫃	1領	市内	昭和 43 年 3 月 28 日
県	工 芸 品	華蔵院の梵鐘	1基	栄町1-1-33 （華蔵院境内）	昭和 49 年 3 月 31 日
県	書 跡	後光厳天皇御消息	1軸	市内	昭和 49 年 3 月 31 日
県	工 芸 品	瀬戸緑釉狛犬	2体	富士ノ上2-1	昭和 51 年 7 月 5 日
県	考古資料	乳飲み児を抱く埴輪	1体	中根3499 （埋蔵文化財調査センター）	平成 9 年 1 月 27 日
県	考古資料	後野遺跡出土石器及び 土器	160点	中根3499 （埋蔵文化財調査センター）	平成 12 年 11 月 27 日
県	史 跡	那珂湊反射炉跡	5,315㎡	栄町1-10 （あづまが丘公園）	平成 16 年 11 月 25 日
		附那珂湊反射炉資料25点	25点	中根3499 （埋蔵文化財調査センター）	
県	天然記念物	酒列磯前神社の樹叢	38,837㎡	磯崎町東の四4607-2	平成 17 年 11 月 25 日
県	考古資料	東中根遺跡群出土遺物	18点	中根3499 （埋蔵文化財調査センター）	平成 21 年 11 月 19 日
県	建 造 物	旧土肥家住宅	2棟	阿字ヶ浦町552-13 （国営ひたち海浜公園内）	平成 30 年 12 月 27 日
県	考古資料	十五郎穴横穴群出土遺物	一括	中根3499 （埋蔵文化財調査センター）	令和 6 年 12 月 26 日
市	史 跡	夤賓閣跡	28,992㎡	湊中央1-1 （湊公園）	昭和 43 年 1 月 16 日
市	史 跡	比観亭跡		磯崎町東の四4609	昭和 43 年 1 月 16 日
市	史 跡	水車場跡		柳沢字下瀬1366-1	昭和 43 年 1 月 16 日
市	天然記念物	イワレンゲ		湊中央1-1 （湊公園）	昭和 43 年 1 月 16 日
市	無形文化財 （芸能）	平磯の杖術		平磯遠原町31-2	昭和 46 年 9 月 21 日

指定 区分	種 別	名 称	数 量	所 在 地	指 定 年 月 日
市	名 勝	観瀾所		磯崎町字入道3602	昭和 46 年 9 月 21 日
市	名 勝	姥のふところ		殿山町1丁目地先海岸	昭和 46 年 9 月 21 日
市	名 勝	水門帰帆		和田町2丁目	昭和 46 年 9 月 21 日
市	天然記念物	湊御殿の松	12 株	湊中央1-1 (湊公園)	昭和 46 年 9 月 21 日
市	工 芸 品	木琴と扁額	3 点	中根3499 (埋蔵文化財調査㍿㍿-)	昭和 46 年 12 月 21 日
市	史 跡	首塚(忠勇戦死之墓)	334㎡	鶴代2341-1	昭和 46 年 12 月 21 日
市	史 跡	文武館跡		山ノ上町6535 (那珂湊第一小学校)	昭和 46 年 12 月 21 日
市	工 芸 品	懸仏	1 点	平磯町3512	昭和 48 年 5 月 2 日
市	無 形 民俗文化財	船甚句		釈迦町	昭和 48 年 11 月 20 日
市	史 跡	寺前古墳	2,695㎡	柳が丘12-1	昭和 48 年 11 月 20 日
市	史 跡	多良崎城跡	12.6 ha	足崎字館990	昭和 50 年 6 月 23 日
市	史 跡	飯塚前古墳	501㎡	三反田字飯塚前3268	昭和 54 年 4 月 17 日
市	史 跡	川子塚古墳	7,817㎡	磯崎町字川子塚 4618-10	昭和 54 年 9 月 27 日
市	考古資料	銚の宮古墳群第2号墳 出土埴輪一括	5 体	中根3499 (埋蔵文化財調査㍿㍿-)	昭和 55 年 6 月 16 日
市	考古資料	虎塚古墳出土品一括	54 点	中根3499 (埋蔵文化財調査㍿㍿-)	昭和 55 年 6 月 16 日
市	無 形 民俗文化財	天満宮の祭礼		湊中央1-2-1	昭和 55 年 11 月 26 日
市	無 形 民俗文化財	六町目獅子		東本町	昭和 55 年 11 月 26 日
市	無 形 民俗文化財	元町みろく		湊中央1丁目	昭和 55 年 11 月 26 日
市	天然記念物	素鷲神社の大ケヤキ	1 株	足崎字深茂内1766 (素鷲神社境内)	昭和 56 年 4 月 1 日
市	史 跡	福島藩士の墓		中根字堂山1439	昭和 56 年 4 月 1 日
市	有 形 民俗文化財	車長持	1 点	中根3499 (埋蔵文化財調査㍿㍿-)	昭和 57 年 6 月 15 日
市	考古資料	長岡遺跡出土弥生式土器	5 点	中根3499 (埋蔵文化財調査㍿㍿-)	昭和 57 年 6 月 15 日
市	考古資料	馬渡埴輪製作遺跡出土埴輪	3 点	中根3499 (埋蔵文化財調査㍿㍿-)	昭和 57 年 6 月 15 日
市	建 造 物	正徳寺の門	1 棟	館山9002	昭和 57 年 10 月 18 日
市	無形文化財 (工芸技術)	手づくり張り子の達磨 と虎・兎		十三奉行1975	昭和 59 年 2 月 8 日
市	有 形 民俗文化財	ヤンサマチ使用馬具		中根3499 (埋蔵文化財調査㍿㍿-)	昭和 60 年 1 月 19 日

指定 区分	種 別	名 称	数 量	所 在 地	指 定 年 月 日
市	無 形 民俗文化財	オシンメサマ		馬渡字中宿	昭和 60 年 1 月 19 日
市	史 跡	宇都宮藩士の墓		田彦字林山	平成 元 年 9 月 18 日
市	考古資料	三反田蜆塚貝塚出土土偶	2 点	中根3499 (埋蔵文化財調査㍿㍿-)	平成 2 年 1 月 31 日
市	建 造 物	山上門	1 棟	栄町1-10 (あづまが丘公園)	平成 4 年 6 月 25 日
市	考古資料	大沼経塚群出土経筒	1 点	中根3499 (埋蔵文化財調査㍿㍿-)	平成 5 年 2 月 16 日
市	工 芸 品	湫尾神社蔵神鏡	1 点	武田584	平成 5 年 2 月 16 日
市	無 形 民俗文化財	天満宮祭礼屋台囃子		湊本町ほか	平成 6 年 10 月 20 日
市	天然記念物	足崎のイチヨウ	1 株	足崎	平成 9 年 3 月 18 日
市	天然記念物	湫尾神社のスダジイ	1 株	武田584 (湫尾神社境内)	平成 9 年 3 月 18 日
市	天然記念物	湫尾神社のヒイラギ	1 株	武田584 (湫尾神社境内)	平成 9 年 3 月 18 日
市	工 芸 品	和太鼓	1 張	釈迦町	平成 12 年 2 月 10 日
市	考古資料	磯崎東古墳群出土遺物	18 点	中根3499 (埋蔵文化財調査㍿㍿-)	平成 13 年 9 月 6 日
市	歴史資料	那珂湊反射炉飛田家資料	30 点	中根3499 (埋蔵文化財調査㍿㍿-)	平成 15 年 10 月 15 日
市	歴史資料	常陸湊村町内別明細絵図	1 点	中根3499 (埋蔵文化財調査㍿㍿-)	平成 15 年 10 月 15 日
市	考古資料	三反田蜆塚貝塚土坑出土土偶	2 点	中根3499 (埋蔵文化財調査㍿㍿-)	平成 20 年 3 月 11 日
市	無 形 民俗文化財	佐和秋葉神社の火祭り		佐和1	平成 21 年 3 月 6 日
市	無 形 民俗文化財	平磯三社祭		平磯町内	平成 29 年 10 月 16 日
市	建 造 物	稲荷神社(四郎介稲荷神社) 本殿及び拝殿	2 棟	湊中央2-2-25	令和 2 年 2 月 21 日
市	建 造 物	旧會澤家住宅	1 棟	阿字ヶ浦町552-13 (国営ひたち海浜公園内)	令和 2 年 2 月 21 日

ひたちなか市指定文化財数一覧

令和8年6月1日現在

種 別		指 定 区 分			
		国	県	市	計
有 形 文化財	建 造 物		1	4	5
	工 芸 品		5	4	9
	書 跡		1		1
	考 古 資 料		4	8	12
	歴 史 資 料			2	2
	小 計		11	18	29
無 形 文 化 財				2	2
民 俗 文化財	有形民俗文化財			2	2
	無形民俗文化財			8	8
	小 計			10	10
記念物	史 跡	3	1	11	15
	名 勝			3	3
	天 然 記 念 物		3	6	9
	小 計	3	4	20	27
合 計		3	15	50	68

埋蔵文化財調査センター

埋蔵文化財調査センター概要

1 施設の概要

- (1) 名 称 ひたちなか市埋蔵文化財調査センター
- (2) 所 在 地 ひたちなか市中根3499番地
- (3) 敷 地 面 積 12,310 m²
- (4) 建 物 構 造 鉄筋コンクリート造2階建
- (5) 建物延面積 1,239.22 m²
- (6) 開 館 平成5年12月3日



2 館内の概要

- 1 階 (640.18 m²) 標本陳列室、大型資料収蔵庫、特別資料収蔵庫、第1整理（作業）室、第2整理室、事務室、撮影・現像室、器材室、電気室、休憩室2
- 2 階 (599.04 m²) 収蔵庫、講座室、図書資料室、記録室

3 展示資料の概要

標本陳列室では、市域から出土した資料を中心に、旧石器時代から平安時代までを主に展示・一般公開している。部屋の中央には虎塚古墳石室の実物大模型（レプリカ）が据えられ、この周囲を巡ることで資料を時代順に見学することができる。

また、大型資料収蔵庫・特別資料収蔵庫や、標本陳列室の一部を利用した小規模な企画展（ワンケース・ミュージアム）を年数回開催している。常設で展示されている主な資料は下記のとおり。

- 旧石器時代 武田西塙、武田石高、後野遺跡などから出土した石器群（台形様石器、局部磨製石斧・ナイフ形石器・彫器・削器・搔器・尖頭器・細石刃など）
- 縄文時代 後野遺跡の「無文土器」と石器群、東石川新堀遺跡の「隆起線文土器」と石器群、遠原・三反田蜷塚・大田房貝塚などの土器、土製品（土偶・耳飾・土錘など）、石器（石鏃・磨製石斧・打製石斧・磨石・石皿など）、石製品（石棒・耳飾など）、骨角器（釣針・ヤスなど）、貝器（腕輪・貝刃など）
- 弥生時代 猪遺跡の「猪Ⅰ式」、北山ノ上遺跡の「十王台式」、茨城町長岡遺跡の「長岡式」、東中根遺跡群の「東中根式」など土器型式の標準資料、笠谷・武田西塙・石高・半分山遺跡などの土器、土製品（紡錘車）、石器（磨製石斧など）、ガラス玉・銅鏃・鉄鏃・貝輪・炭化米
- 古墳時代 虎塚・笠谷・三反田・鉾ノ宮・大平・三ツ塚・磯崎東古墳群の副葬品（鉄鏃・馬具・銅鏡・銅釧・切子玉など）、大平古墳の「乳飲み児を抱く埴輪」、馬渡埴輪製作遺跡の馬形埴輪、三反田・武田西塙遺跡などの土器、土製品、石器、石製品（勾玉・子持勾玉・石製模造品など）、鉄器（鋤先など）、わらじ状炭化物
- 奈良時代 十五郎穴横穴墓群の副葬品（大刀）と須恵器、原の寺瓦窯跡の瓦（文字瓦など）、後谷津製鉄遺跡の製鉄関連遺物
- 平安時代 武田西塙遺跡のおにぎり状炭化物、墨書土器、施釉陶器など
- 中世～現代 大沼経塚の経筒、沢田遺跡の墨書石、武田遺跡群出土内耳土鍋、陶磁器、高射砲陣地出土遺物など

埋蔵文化財調査センターの主要事業

項 目	内 容
1 埋蔵文化財の調査及び研究に関する事業	(1) 市内遺跡発掘調査 (2) 出土遺物の整理 (3) 考古資料等の調査・研究及び調査報告書等の作成 (4) 史跡の保存活用計画の策定
2 埋蔵文化財の収集、整理及び保存に関する事業	(1) 収蔵資料（出土遺物、図面・写真等の記録資料、調査報告書等の図書・情報資料、寄贈・寄託資料）の整理、保管及び台帳等の整備 (2) 出土遺物の復元及び保存処理 (3) 参考資料・情報等の収集
3 埋蔵文化財の活用及び知識の普及に関する事業	(1) 出土遺物等考古資料の展示公開 (2) 公開講座等普及事業の開催 (3) センターだより等の刊行 (4) 収蔵資料の貸出 (5) 施設・展示の案内説明（社会科見学等） (6) 博物館実習、職場体験学習の受入 (7) 埋蔵文化財に関する情報の提供、相談・助言 (8) 埋蔵文化財包蔵地の周知
4 施設の維持管理その他	(1) 施設、設備、備品等の維持管理 (2) 敷地、館内の環境整備（清掃委託等） (3) 入館者の受付、資料の頒布、施設（講座室）の利用貸出

令和7年度利用状況

開館日数	団体数	入館者数		
		個 人	団 体	計
306	58	5,130	1,486	6,616

教育委員会の沿革

ひたちなか市教育委員会の沿革

平成 6 年 11 月 1 日	那珂湊市と勝田市が合併して「ひたちなか市」誕生。 那須信彦臨時教育委員，及び臨時教育委員長に就任。 大河内禮子臨時教育委員，及び臨時委員長職務代理者に就任。 清水芳徳臨時教育委員に就任。 西野虎之介臨時教育委員に就任。 川又正義臨時教育委員，及び臨時教育長に就任。
平成 6 年 12 月 27 日	那須信彦教育委員（1 期），及び教育委員長に就任。 大河内禮子教育委員（1 期），及び教育委員長職務代理者に就任。 清水芳徳教育委員に就任。（1 期） 西野虎之介教育委員に就任。 川又正義教育委員（1 期），及び教育長に就任。
平成 7 年 12 月 27 日	清水芳徳教育委員に再任。（2 期） 那須信彦教育委員長に再任。 大河内禮子教育委員長職務代理者に再任。
平成 8 年 12 月 27 日	大河内禮子教育委員（2 期），及び教育委員長職務代理者に再任。 那須信彦教育委員長に再任。
平成 9 年 12 月 26 日	西野虎之介任期満了により退任。
平成 9 年 12 月 27 日	石島榮一教育委員に就任。（1 期） 那須信彦教育委員長に再任。 大河内禮子教育委員長職務代理者に再任。
平成 10 年 12 月 27 日	那須信彦教育委員（2 期），及び教育委員長に再任。 大河内禮子教育委員長職務代理者に再任。 山野邊義文教育委員（1 期），及び教育長に就任。
平成 11 年 12 月 27 日	清水芳徳教育委員に再任。（3 期） 那須信彦教育委員長に再任。 大河内禮子教育委員長職務代理者に再任。
平成 12 年 12 月 27 日	大河内禮子教育委員に再任。（3 期） 那須信彦教育委員長に再任。 大河内禮子教育委員長職務代理者に再任。
平成 13 年 12 月 27 日	石島榮一教育委員に再任。（2 期） 那須信彦教育委員長に再任。 大河内禮子教育委員長職務代理者に再任。
平成 14 年 12 月 27 日	大河内禮子教育委員長に就任。 清水芳徳教育委員長職務代理者に就任。 山野邊義文教育委員（2 期），及び教育長に再任。 大和田一教育委員に就任。（1 期）

平成 15 年 12 月 27 日	清水芳徳教育委員に再任。（４期） 大河内 禮子教育委員長に再任。 清水芳徳教育委員長職務代理者に再任。
平成 16 年 12 月 27 日	清水芳徳教育委員長に就任。 大和田一教育委員長職務代理者に就任。 石田厚子教育委員に就任。（１期）
平成 17 年 12 月 27 日	小田島俊夫教育委員に就任。（１期） 清水芳徳教育委員長に再任。 大和田一教育委員長職務代理者に再任。
平成 18 年 12 月 27 日	大和田一教育委員（２期），及び教育委員長職務代理者に再任。 清水芳徳教育委員長に再任。
平成 19 年 ４月 １日	青野 紘也教育委員（１期），及び教育長に就任。
平成 19 年 12 月 27 日	大和田一教育委員長に就任。 石田厚子教育委員長職務代理者に就任。 柴田晴美教育委員に就任。（１期）
平成 20 年 12 月 27 日	大和田一教育委員長に再任。 小田島俊夫教育委員長職務代理者に就任。 石田厚子教育委員に再任。（２期）
平成 21 年 12 月 27 日	大和田一教育委員長に再任。 小田島俊夫教育委員（２期），及び教育委員長職務代理者に再任。
平成 22 年 ９月 29 日	大和田一教育委員長退任。
平成 22 年 10 月 13 日	小田島俊夫教育委員長に就任。 石田厚子教育委員長職務代理者に就任。
平成 23 年 ４月 １日	西野信弘教育委員に就任。（１期） 木下正善教育委員（１期），及び教育長に就任。
平成 23 年 10 月 13 日	小田島俊夫教育委員長に再任。
平成 24 年 ４月 １日	沓澤久美子教育委員に就任。（１期）
平成 24 年 10 月 13 日	小田島俊夫教育委員長に再任。
平成 24 年 12 月 27 日	石田厚子教育委員に再任。（３期）
平成 25 年 １月 24 日	石田厚子教育委員長職務代理者に再任。
平成 25 年 12 月 27 日	小田島俊夫教育委員（３期），及び教育委員長に再任。
平成 27 年 ４月 １日	木下正善教育長に再任。（２期） 小田島俊夫教育長職務代理者に就任。 （地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律に基づく） 西野信弘教育委員に再任。（２期）
平成 28 年 ４月 １日	白石愛子教育委員に就任。（１期）
平成 28 年 12 月 27 日	石田厚子教育委員に再任。（４期）
平成 29 年 12 月 27 日	石川拓也教育委員に就任。（１期） 石田厚子教育長職務代理者に就任。
平成 30 年 ４月 １日	野沢恵子教育長に就任。（１期）
平成 31 年 ４月 １日	西野信弘教育委員に再任。（３期）

令和 2年 4月 1日	朝日淳子教育委員に就任。(1期)
令和 2年12月27日	岡本修教育委員に就任。(1期) 西野信弘教育長職務代理者に就任。
令和 3年 4月 1日	野沢恵子教育長に再任。(2期)
令和 3年12月27日	佐藤達教育委員に就任。(1期)
令和 5年 4月 1日	鬼澤宏幸教育委員に就任。(1期) 佐藤達教育長職務代理者に就任。
令和 6年 4月 1日	秋本光徳教育長に就任。(1期) 大塚佳代子教育委員の就任。(1期)
令和 6年12月27日	原嘉昭教育委員に就任。(1期)
令和 7年12月27日	佐藤達教育委員に再任。(2期) 佐藤達教育長職務代理者に再任。

教育委員会の活動

令和7年度教育委員会の開催状況

区分	開催場所	種別	提出議案及びその他の報告
4月定例会	市役所 第3分庁舎	その他 "	・3月定例市議会における教育委員会関係事項について ・令和7年度各課主要事業について
5月定例会	市役所 第3分庁舎	議案 その他 "	・ひたちなか市教育支援委員会委員の委嘱について ・ひたちなか市立図書館協議会委員の委嘱について ・令和7年度ひたちなか市教育研究所職員・各種相談員について ・令和7年度学校閉庁日の実施について
6月定例会	市役所 第3分庁舎	議案 " " その他 "	・学校給食センター運営委員会委員の委嘱について ・那珂湊第三小学校共同調理場運営委員会委員の委嘱について ・ひたちなか市社会教育委員の委嘱について ・6月定例市議会における教育委員会関係事項について ・ひたちなか市立新中央図書館 基本設計図書（概要版）について
7月定例会	市役所 第3分庁舎	議案 その他	・令和8年度小・中学校等特別支援学級（知的障害）において使用する教科用図書について ・令和7年度ひたちなか市職員（調理員）採用試験について
8月定例会	市役所 第3分庁舎	その他 "	・学校部活動の地域連携・地域移行について ・ひたちなか市新中央図書館基本設計 概要版（案）に関するパブリックコメントの結果について
9月定例会	市役所 第3分庁舎	議案 " " " その他 "	・ひたちなか市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める規則の一部を改正する規則制定について ・ひたちなか市放課後児童健全育成事業実施要綱の一部を改正する告示について ・史跡十五郎穴横穴群及び虎塚古墳保存活用計画策定委員会設置要綱の制定について ・ひたちなか市立幼稚園預かり保育事業実施要綱の一部を改正する告示について ・9月定例市議会における教育委員会関係事項について ・業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について
10月定例会	市役所 第3分庁舎	議案 その他 " "	・ひたちなか市 指定史跡名勝天然記念物の指定の解除 について ・「ひたちなかキャリア探検ラリー 2025 」 について ・ひたちなかふるさと検定大会 について ・学校部活動の地域連携・地域移行について
11月定例会	市役所 第3分庁舎	その他 " "	・令和6年度児童生徒の問題行動・不登校生徒指導上の諸問題に関する調査結果について ・次期学習指導要領の実施に合わせて使用される見込みの教科書の形態に関する意向調査について ・令和8年ひたちなか市二十歳（はたち）の集いについて

令和7年度その他の活動（参加行事・研修会等）

月日	内容
5月23日	茨城県市町村教育委員会連合会総会及び研修会
5月30日	関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会
8月1日	市町村教育委員会研究協議会（文部科学省主催）
8月5日	夏季研究協議会（市教育研究会主催）
8月22日	教育委員会事務の管理及び執行状況の点検及び評価等に関する会議
1月16日	市町村教育委員会研究協議会（文部科学省主催）
2月4日	ひたちなか市教育振興大会
3月30日	ひたちなか市総合教育会議

教育委員会関係名簿

教育研究所運営委員（令和８年度） ＜指導課＞

氏 名	職 名	所 属 等
飯 村 祐 一	校 長	ひたちなか市立勝田第一中学校
川 上 徹 行	校 長	ひたちなか市立勝田第二中学校
渡 邊 和 重	校 長	ひたちなか市立津田小学校
尾 花 淳	校 長	ひたちなか市立中根小学校
小 林 浩 子	校 長	ひたちなか市立長堀小学校
岡 部 正 徳	校 長	ひたちなか市立枝川小学校
栗 田 健 史	教 頭	ひたちなか市立佐野中学校
齋 藤 純 子	園 長	ひたちなか市立佐野幼稚園

ひたちなか市教育支援委員会委員（令和８年度） ＜指導課＞

氏 名	所 属（職名）	所 属 等
森 山 伸 子	株式会社日立製作所ひたちなか総合病院（医師）	医師会代表
小 宅 雄 二	小宅小児科医院（医師）	医師会代表
長 尾 和 哉	ながおこどもクリニック（医師）	医師会代表
友 部 道 夫	茨城県立勝田特別支援学校（校長）	特別支援学校代表
善 田 俊 介	ひたちなか市保健福祉部障害福祉課	障害福祉課代表
本 田 賢 志	ひたちなか市子ども部子ども未来課	子ども未来課代表
深 谷 穂奈美	ひたちなか市子ども部子ども未来課	家庭児童相談室代表
宇 陀 幸 代	ひたちなか市立佐野小学校	校長会代表
上 金 紀 子	ひたちなか市立前渡小学校	校長会代表
藤 田 知 之	ひたちなか市立勝田第三中学校	教頭会代表
堀 口 真 美	ひたちなか市立東石川小学校	養護教諭代表
佐 野 智 美	ひたちなか市立那珂湊中学校	特別支援学級代表
高 橋 史	ひたちなか市立田彦小学校	特別支援学級代表
廣 木 恒 夫	有識者	有識者代表
荻 沼 隆 一	有識者	有識者代表

ひたちなか市学校保健会役員（令和8年度）　＜保健給食課＞

役 職	氏 名	所 属 等
会 長	川嶋 一則	学校歯科医部会 （長堀小学校歯科医）
副会長	小宅 雄二	学校医部会 （高野小学校，那珂湊第三幼稚園学校医）
	草野 敦子	市毛小学校
理事長	吉成 順子	三反田小学校
理 事	黒澤 崇	学校医部会 （那珂湊第二小学校医）
	小松 史	学校医部会 （堀口小学校医）
	青砥 聖二	学校歯科医部会 （佐野中学校歯科医）
	赤塚 亮	学校歯科医部会 （高野小学校歯科医）
	乾 哲也	学校薬剤師部会 （高野小学校薬剤師，那珂湊第一小学校薬剤師）
	松島 洋一郎	学校薬剤師部会 （大島中学校薬剤師）
	西道 勇太	学校薬剤師部会 （勝倉小学校薬剤師，勝田第一中学校薬剤師）
	小林 浩子	長堀小学校
	香取 恭	勝田第三中学校
	羽鳥 功二郎	外野小学校
	鈴木 明美	那珂湊第三幼稚園
	井上 由美子	美乃浜学園
	勝又 みゆき	枝川小学校
	堀口 真美	東石川小学校
	野内 美穂	堀口小学校
	梅木 悠	三反田小学校
	渡辺 洋子	中根小学校
監 事	佐川 正久	田彦中学校
	根本 久美子	佐野幼稚園
顧 問	秋本 光徳	ひたちなか市教育委員会教育長

ひたちなか市学校保健会学校医等（令和８年度） ＜保健給食課＞

区分	学校（園）	校医	歯科医	薬剤師	保健主事	養護教諭
小学校	中根小	齋藤 渉	薄井 知樹	黒澤 俊佑	今井 順子	渡辺 洋子
	勝倉小	亀山 秀人	齊藤 毅之	西道 勇太	松岡 宜子	松岡 宜子
	三反田小	安積 靖敏	海老澤 進	中原 和彦	梅木 悠	梅木 悠
	枝川小	及川 舜	阿部 健	佐藤 久子	勝又 みゆき	勝又 みゆき
	東石川小	三代 寧, 立原 成久	鹿志村 圭	安河内 都紀子	堀口 真美	堀口 真美
	市毛小	田澤 真理 ハッパ・アソビ・ジエム	及川 布美子	黒澤 由子	佐久間 泰子	後藤 彩華
	前渡小	山口 明良, 小宅 康之 三村 尚	内藤 和之, 浅香 諭志	生形 晴哉	藤咲 匠	遠藤 愛美 小林 麻衣
	佐野小	海原 正宏, 綾邊 健彦 藤咲 裕	柴岡 永子, 平田 輝行	小橋川 祥	片野 靖久	菊池 優衣 岸 育美
	堀口小	小松 史	木下 卓	池田 貴宏	大津 聡	野内 美穂
	高野小	小宅 雄二, 乾 智一 廣田 桜子	中野 啓子, 赤塚 亮	乾 哲也	古市 信恒	金山 裕子
	田彦小	大岡 正志 今村 史人 (5/1～) 中山 知樹	鈴木 宏昭, 樋之口 修一	島根 貴之	久下沼 恵子	袴塚 弓子 齊藤 礼南
	津田小	小林 千恵, 神賀 正博	高橋 琢男, 松本 信一	大橋 雅人	大和田 春生	大和田 春生
	長堀小	赤津 史郎, 植田 孔明	山田 裕司, 川嶋 一則	西念 靖子	富永 純子	鶴沼 佳代子
	外野小	田崎 太郎, 長尾 和哉 浦川 圭二	横須賀 良次, 鈴木 宏信	青木 邦子	石井 花奈	高田 美帆 佐藤 百花
	那珂湊第一小	林 龍生, 小林 学 山崎 博之	齊藤 洋一	乾 哲也	江橋 康夫	大越 千夏
	那珂湊第二小	黒澤 崇	木村 明夫	樗木 昭	高野 莉緒	高野 莉緒
	那珂湊第三小	林 龍生, 小林 学	伊藤 輝彦	島根 貴之	西山 和子	海老沢 幸恵
中学校	勝田第一中	須賀 茂樹, 小俣 勝哉 山内 孝義	佐藤 崇哲, 島田 学	西道 勇太	飛田 翔太	木村 若菜 高山 朋子
	勝田第二中	朝田 道子, 増岡 健志 対木 章	阿部 健, 長尾 大輔	池田 貴宏	黒羽 理恵	中山 晴香
	勝田第三中	土田 誠, 渡邊 真威	中山 直樹	内田 敬紀	及川 由希	及川 由希
	佐野中	原 崇文, 田中 喜美夫 岡部 慎一	和田 和郎, 青砥 聖二	鈴木 澄代	山下 義幸	石川 雅世
	大島中	中村 真季, 山形 俊昭 曾野 浩治	杉 保彦 (～5/25) 小野 康寛 高橋 佑和 (5/26～)	松島 洋一郎	田村 玉江	藤根 孝子
	田彦中	鈴木 謙一, 四方 達郎	山本 毅	生形 晴哉	雨谷 英樹	高嶋 里佳
	那珂湊中	山崎 雅文, 手島 映子 小林 学	秀谷 千裕	青山 純一	桐原 徹也	吉田 真由美
	美乃浜学園	遊座 文郎, 山崎 雅文 鈴木 淳, 後藤 義一	川崎 和宏, 葛城 康維 小林 弘子	河手 勇人 黒澤 俊佑	井上 由美子	菊池 淳子 竹中 葵
幼稚園	佐野幼	小宅 雄一郎	柴岡 永子	小橋川 祥		
	東石川幼	磯崎 大寿	山田 裕司	安河内 都紀子		
	那珂湊第三幼	小宅 雄二	伊藤 輝彦	島根 貴之		

ひたちなか市学校給食会役員（令和8年度）　＜保健給食課＞

役職名	氏 名	所 属 等
会 長	吉田 行博	佐野中学校長
副会長	檜山 和寿	那珂湊第二小学校長
	金澤 幸浩	教育委員会事務局保健給食課長
理 事	栗田 康史	那珂湊第三小学校共同調理場長兼学校給食センター所長
	足立 菜摘子	市毛小学校給食主任
	富永 幹雄	那珂湊第一小学校給食主任
	大島 智子	勝田第一中学校給食主任
	小野 富士子	長堀小学校講師
	大和田 恵	勝田第二中学校栄養教諭
	吉原 美里	中根小学校調理員
	坪 博子	長堀小学校調理員
	佐瀬 優子	大島中学校調理員
監 事	大友 亜希子	那珂湊第二小学校長
	西野 雅	東石川小学校給食主任
幹 事	篠原 麻依	教育委員会事務局保健給食課係長
	野村 亮子	教育委員会事務局保健給食課主任

学校給食センター運営委員会委員

任期 令和8年5月20日～令和9年3月31日

役職名	氏 名	所 属 等
会 長	水谷 聖美	田彦中学校長
副会長	淀川 浩達	田彦中学校PTA
委 員	山内 伸一	茨城県ひたちなか保健所
	高嶋 里佳	学校保健会養護教諭部会
	金澤 幸浩	教育委員会事務局保健給食課長

那珂湊第三小学校共同調理場運営委員会委員

任期 令和8年6月30日～令和10年5月31日

役職名	氏 名	所 属 等
会 長	佐竹 秀貴	那珂湊第一小学校長
副会長	真中 裕子	那珂湊第二小学校PTA
委 員	大友 亜紀子	那珂湊第二小学校長
	大内 浩	那珂湊第三小学校PTA
	北氏 友美	那珂湊第三幼稚園PTA
	山内 伸一	茨城県ひたちなか保健所
	海老沢 幸恵	学校保健会養護教諭部会
	金澤 幸浩	教育委員会事務局保健給食課長

ひたちなか市PTA連絡協議会 <教育政策課>

会長 鈴木 恭介

単位会名	単位会長名	会員数	単位会名	単位会長名	会員数
中根小	西野 克二	258	外野小	大部 芳樹	661
勝倉小	大森 麻美	245	那珂湊第一小	小山田 匡孝	190
三反田小	谷田部 亮一	80	那珂湊第二小	磯崎 剛	97
枝川小	横山 慎一	18	那珂湊第三小	大内 浩	235
東石川小	關山 洋介	368	勝田第一中	寺山 幸宏	560
市毛小	仲田 わかば	335	勝田第二中	島根 英美	533
前渡小	川又 啓明	606	勝田第三中	澤畑 尚徳	355
佐野小	豊田 紀子	521	佐野中	清水 健司	602
堀口小	篠田 貴志	244	大島中	大塚 佳代子	455
高野小	小泉 真知子	495	田彦中	淀川 浩達	409
田彦小	兒玉 宗一郎	660	那珂湊中	大内 真人	381
津田小	岡本 拓也	231	美乃浜学園	大内 崇司	398
長堀小	松田 謙	444	計		9381

ひたちなか市地域クラブ活動協議会委員

任期 令和8年5月28日～令和9年3月31日

氏 名	所 属（役 職） 等	選出区分
大和田 健	ひたちなか市スポーツ協会 （副会長）	スポーツ活動を行う団体に属する者
小池 英夫	ひたちなか市スポーツ推進委員会 （委員長）	スポーツ活動を行う団体に属する者
田中 高司	ひたちなか市スポーツ少年団本部 （本部長）	スポーツ活動を行う団体に属する者
川又 浄範	ひたちなか市文化協会 （会長）	文化芸術活動を行う団体に属する者
吉村 孝子	みなと waiwai クラブ （クラブマネージャー）	スポーツ活動を行う団体に属する者
堅野 里桜	NPO 法人 sakura （副理事）	スポーツ活動を行う団体に属する者
勝本 真	茨城大学 （名誉教授）	スポーツ活動又は文化芸術活動に識見を有する者
飯村 祐一	ひたちなか市校長会 （会長）	市地域クラブ活動推進検討委員会の委員
菊池 雅明	ひたちなか市校長会 （中学校部会幹事）	市地域クラブ活動推進検討委員会の委員
川上 徹行	ひたちなか市中学校体育連盟 （会長）	市地域クラブ活動推進検討委員会の委員
吉富 耕治	ひたちなか市 （副市長）	市地域クラブ活動推進検討委員会の委員
秋本 光徳	ひたちなか市 （教育長）	市地域クラブ活動推進検討委員会の委員
松本 竜宝	ひたちなか市 （企画部長）	市地域クラブ活動推進検討委員会の委員
白土 光伸	ひたちなか市 （総務部長）	市地域クラブ活動推進検討委員会の委員
坂場 信二	ひたちなか市 （市民生活部長）	市地域クラブ活動推進検討委員会の委員
箱崎 勝子	ひたちなか市 （教育部長）	市地域クラブ活動推進検討委員会の委員

設置根拠：ひたちなか市地域クラブ活動推進協議会設置要綱

選出区分：第4条第1項各号

ひたちなか市社会教育委員 <青少年課>

任期 令和8年7月1日～令和10年6月30日

氏 名	所 属 等	選出区分
草野 敦子	市校長会	社会教育法第15条第2項
澤畑 博人	茨城工業高等専門学校	
大内 浩	市PTA連絡協議会副会長	
弓削 仁一	市コミュニティ組織連絡協議会市民憲章実践部会 青少年部会	
田中 高司	市子ども会育成連合会	
礒崎 幸子	ボーイスカウト茨城県連盟ひたちなか第1団	
関口 拓生	ひたちなかユネスコ協会	
山口 孝恵	ガールスカウト茨城県第14団	
原口 真美江	家庭教育の向上に資する活動を行う者	
大内 豊晴	家庭教育の向上に資する活動を行う者	
稲田 健一	学識経験者（埋蔵文化財調査センター学芸員）	
鹿島 尚晃	学識経験者（児童発達支援事業所代表）	

ひたちなか市青少年相談員 <青少年課>

任期 令和8年5月1日～令和10年4月30日

番号	氏 名	備 考	番号	氏 名	備 考
1	増 田 直	勝田第一中学校	31	関 口 勉	大島中学校
2	武 石 淳	//	32	木名瀬 寿 子	//
3	海 野 敬 人	//	33	大 山 明 美	//
4	寺 山 民 宏	//	34	下 越 伸 一	//
5	小 室 誠 司	//	35	住 谷 孝 子	//
6	新 出 文 雄	//	36	石 川 淳	//
7	打 越 順 子	//	37	小 泉 鋭 次	田彦中学校
8	照 山 伊都子	//	38	武 井 由美子	//
9	弓 削 仁 一	勝田第二中学校	39	廣 瀬 明 美	//
10	藤 田 正 昭	//	40	米 川 友 通	//
11	小 関 亜希子	//	41	松 本 ひとみ	//
12	田母神 紀 子	//	42	小 林 裕 二	//
13	永 井 利 光	//	43	笹 島 豊	那珂湊中学校
14	多 田 洋 子	//	44	黒 澤 ゆかり	//
15	川 崎 哲 史	//	45	稲野辺 仁 子	//
16	落 合 信 明	//	46	塚 本 英 美	//
17	川 又 晴 彦	勝田第三中学校	47	川 又 博 行	//
18	鈴 木 博	//	48	川 崎 多美子	//
19	大和田 まり子	//	49	横須賀 雅 志	//
20	中 島 千 春	//	50	鈴 木 悦 子	//
21	伊 藤 厚 子	//	51	遠 藤 たか子	美乃浜学園
22	澤 畑 尚 徳	//	52	磯 崎 むつ子	//
23	助 川 保 彦	佐野中学校	53	根 本 千津子	//
24	俵 真里子	//	54	薄 井 恵津子	//
25	遠 藤 信 子	//	55	磯 崎 裕 子	//
26	岡 崎 孝 則	//	56	磯 崎 美 紀	//
27	砂 押 一 成	//	57	高 橋 政 行	//
28	清 水 正 建	//	58	大 内 勝 美	//
29	清 水 健 次	//	59	黒 澤 克 良	//
30	清 水 琢 也	//	60	川 崎 真 司	//

ひたちなか市子ども会育成連合会 <青少年課>

役 職	氏 名	役 職	氏 名	役 職	氏 名
顧問	澤畑 浩行	理事	三橋 ひとみ	会計	徳永 千春
会長	武石 多津夫		畠山 香理	監事	鈴木 啓司
副会長	田中 高司		田中 恵子		折笠 志津子
理事	永井 芳昭		清滝 信人	事務局	川崎 寿志
	飛田 孝典	会計	佐藤 ひとみ		薄井 敬司
	栗原 ひとみ		薄井 恵利		西野 達也
	大津 祥平		高橋 香織		粟戸 裕美

ひたちなか市子ども会育成連合会勝田地区

単位子ども会数 47

学区名	学区会長名	会員数	学区名	学区会長名	会員数
勝 倉	徳永 千春	58	長 堀	辻元 あゆみ	268
三反田	前嶋 友子	83	外 野	石川 恵理	426
東石川	小河 圭介	149	湊第一	村山 清久	139
市 毛	柳橋 正樹	300	湊第二	薄井 恵利	47
佐 野	市村 麻菜美	149	湊第三	馬場先 麻紀	12
津 田	神永 友美	232	美乃浜	磯崎 俊輔	24

○日本ボーイスカウト茨城県連盟ひたちなか第1団

団委員長 磯崎 幸子 団員数 53名

○ガールスカウト茨城県第14団

団委員長 山口 孝恵 団員数 54名

○ひたちなか少年少女発明クラブ

会 長 柳生 修 会員数 55名

○ひたちなかリーダーズクラブ

会 長 二川 陽萌 会員数 11名

○ひたちなか市ユネスコ協会

会 長 小野 修 会員数 87名

ひたちなか市文化財保護審議会委員 <文化財室>

任期 令和8年5月15日～令和10年5月14日

氏 名	専門領域	備 考
玉川 里子	歴 史	文化財保護審議会条例第3条
田中 裕	埋蔵文化財	//
内山 治男	植 物	//
森戸 日咲子	民 俗	//
矢野 徳也	地 質 学	//

ひたちなか市史跡保存対策委員会委員 <文化財室>

任期 令和8年5月15日～令和10年5月14日

氏 名	専門領域	備 考
矢島 國雄	考古学・博物館学	史跡保存対策委員会設置規則第3条第1項
井上 説子	建 築 学	//
犬塚 将英	保 存 科 学	//
佐々木 憲一	考 古 学	//
田中 裕	考 古 学	//
池上 悟	考 古 学	//
石崎 武志	地 盤 工 学	//
忽那 敬三	考古学・博物館学	//
佐藤 嘉則	保 存 科 学	//
稲田 健一	考 古 学	//
住谷 光男	文化財全般	//
谷口 陽子	保存科学・考古科学	//
若狭 徹	考 古 学	//

ひたちなか市文化財愛護協会役員 <文化財室>

任期 令和8年度

役職名	氏 名	所属団体名
会 長	関山 興道	元町みろく保存会
副会長	福田 佑子	那珂湊伝承芸能保存会
	西野 茂行	十五郎穴史跡保存会
理 事	飯田 隆司	首塚史跡保存会
	山崎 茂	六町目獅子保存会
	根本 憲一	無比無敵流杖術保存会
監 事	打越 忠寿	堂山共同墓地組合
	小池 さおり	那珂湊屋台の囃子保存会

ひたちなか市文化財愛護協会加盟団体 <文化財室>

令和8年6月1日現在

団 体 名	代表者名	文 化 財 名	種 別
無比無敵流杖術保存会	根本 憲一	平磯の杖術	市無形文化財
首塚史跡保存会	飯田 潤	首塚（忠勇戦死之墓）	市史跡
六町目獅子保存会	山崎 茂	六町目獅子	市無形民俗文化財
元町みろく保存会	関山 興道	元町みろく	市無形民俗文化財
那珂湊屋台の囃子保存会 （天満宮祭礼屋台囃子振興会）	面澤 孝仁	天満宮祭礼屋台囃子	市無形民俗文化財
那珂湊伝承芸能保存会 （天満宮祭礼屋台囃子振興会）	福田 佑子		
堀口金砂神社氏子会	輕部 勝	金砂山の大ヒイラギ	県天然記念物
十五郎穴史跡保存会	西野 茂行	十五郎穴（横穴墓群）	国史跡
足崎素鷲神社氏子会	照沼 渉	素鷲神社の大ケヤキ	市天然記念物
堂山共同墓地組合	打越 忠寿	福島藩土の墓	市史跡
酒列磯前神社文化財愛護協会	鈴木 仁	酒列磯前神社の樹叢	県天然記念物
足崎のイチョウ保存会	住谷 圭一	足崎のイチョウ	市天然記念物
湫尾神社氏子会	大谷 啓祐	湫尾神社のスタジイ	市天然記念物
		湫尾神社のヒイラギ	市天然記念物
佐和秋葉神社火祭り保存会	田村 富米	佐和秋葉神社の火祭り	市無形民俗文化財
柳沢水車場跡保存会	川又 博恭	水車場跡	市史跡
平磯三社祭（潮祭）保存会	寺門 茂	平磯三社祭	市無形民俗文化財
天満宮祭礼保存会	井上 薫	天満宮の祭礼	市無形民俗文化財
四郎介稲荷神社保存会	高田 昭	稲荷神社（四郎介稲荷神社）本殿及び拝殿	市建造物

ひたちなか市立図書館協議会委員 <中央図書館>

任期 令和7年7月1日～令和9年6月30日

氏 名	所 属 等	選出区分
澤畑 孝也	ひたちなか市校長会	図書館設置及び管理条例第4条第3項 (学校教育の関係者)
島根 英美	ひたちなか市PTA連絡協議会	// (社会教育の関係者)
田中 恵子	ひたちなか市子ども会育成連合会	// (社会教育の関係者)
関口 拓生	ひたちなか市社会教育委員	// (社会教育の関係者)
矢野 洋子	ひたちなか読書グループ連絡協議会	// (家庭教育の向上に資する活動を行うもの)
永沢 ひとみ	ひたちなか読みきかせ連絡会	// (家庭教育の向上に資する活動を行うもの)
福地 佳子	ひたちなか市社会福祉協議会	// (学識経験者)
根本 正裕		// (学識経験者)
谷口 昭三		// (学識経験者)
住谷 光男		// (学識経験者)
大内 正行	茨城県立図書館	// (学識経験者)
小畑 信夫		// (学識経験者)
川瀬 康子		// (学識経験者)

教育関係機関電話・FAX番号

名称（設置場所）	電 話 番 号	F A X 番 号	備 考
教育委員会 教育政策課	229-2414	274-2430	
// 教育政策課文化財室	212-9077	//	
// 指導課	229-2415	//	
// 指導課地域クラブ活動推進室	//	//	
// 学校管理課	229-2416 229-2417	274-2460	
// 保健給食課（給食担当）	229-2418	//	
// 保健給食課（保健担当）	212-7320	//	
// 青少年課	272-5883	272-9143	
// 学校給食センター	263-5845	262-3048	令和8年8月1日 廃止
// 那珂湊第三小学校共同調理場	212-8661	212-8662	
教育研究所	274-7837	275-5558	
中央図書館	273-2247	274-5071	
// 津田分室	275-1345		
那珂湊図書館	263-5499	263-2592	
佐野図書館	270-3811	202-0760	
虎塚古墳史跡公園	273-3663		春秋公開時のみ
武 田 氏 館	276-2525	276-2525	
埋蔵文化財調査センター	276-8311	276-3699	
中根小学校	272-2742	272-3097	
勝倉小学校	272-2546	273-1986	
三反田小学校	272-3443	274-7419	
枝川小学校	221-5619	221-1434	
東石川小学校	272-2308	272-3106	
市毛小学校	272-2747	274-9579	
前渡小学校	272-6443	274-6917	
佐野小学校	285-0347	285-7246	
堀口小学校	272-2866	274-7494	
高野小学校	285-1772	285-7248	
田彦小学校	274-2665	274-9268	
津田小学校	274-2010	272-3086	
長堀小学校	274-5800	272-3105	
外野小学校	274-2851	274-6412	
那珂湊第一小学校	262-2450	263-7825	
那珂湊第二小学校	262-2744	263-7699	
那珂湊第三小学校	262-2859	263-7356	

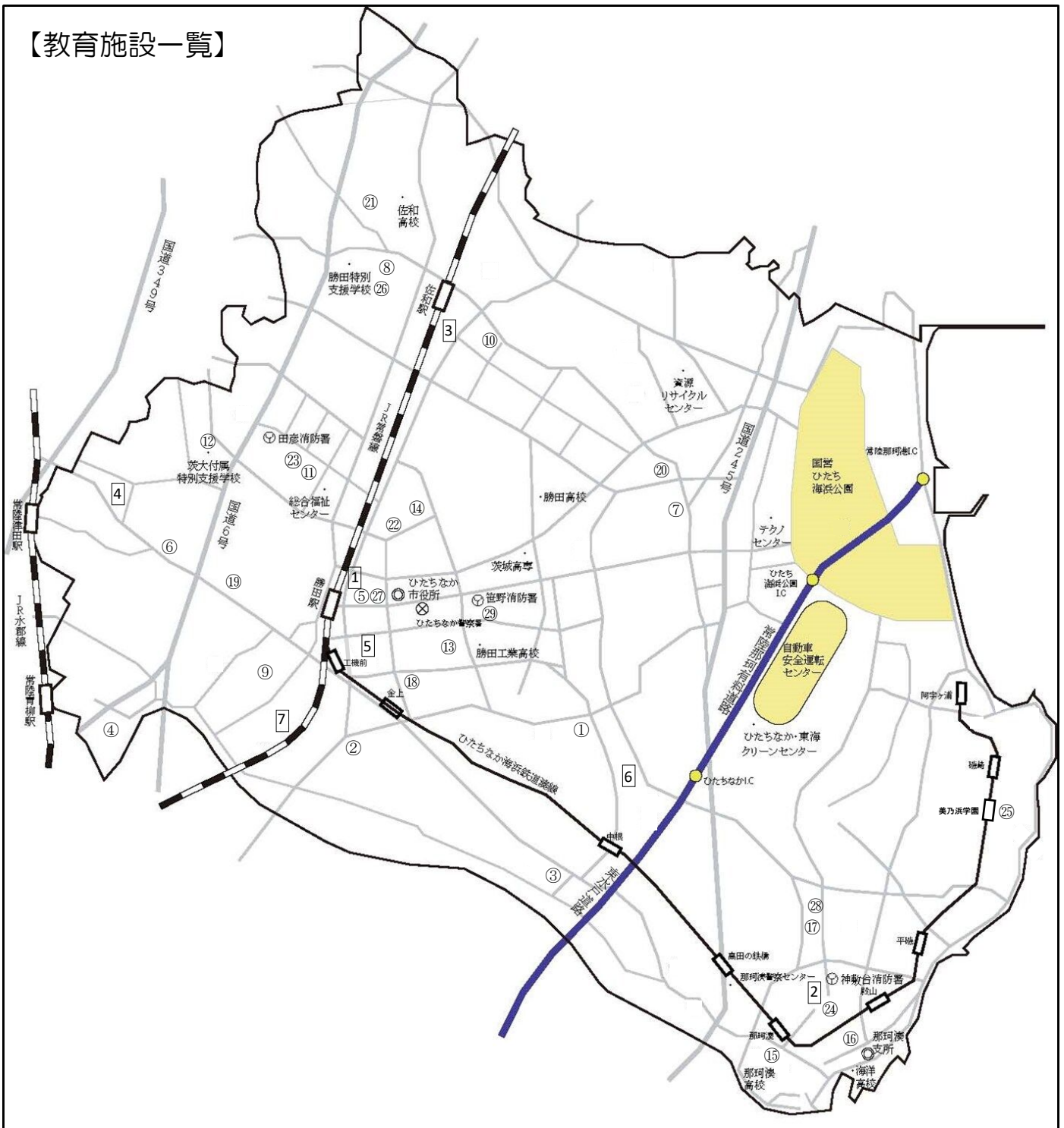
名称（設置場所）	電 話 番 号	F A X番号	備 考
勝田第一中学校	272-2416	273-6299	
勝田第二中学校	272-2624	273-6403	
勝田第三中学校	272-5215	273-0475	
佐野中学校	285-0207	285-7250	
大島中学校	272-3930	273-0923	
田彦中学校	274-9383	274-9351	
那珂湊中学校	262-4349	263-4613	
美乃浜学園	212-9311	200-2201	
佐野幼稚園	285-0924	285-5436	
東石川幼稚園	274-8571	272-2575	
那珂湊第三幼稚園	263-3271	263-3273	

教育委員会所管施設等の開館時間及び休館日について

令和8年8月1日現在

施設の名称		所在地及び連絡先	開館時間	休館日	備考	
埋蔵文化財調査センター		中根3499	午前9時～午後5時 入館時間は午後4時30分まで	毎週月曜日（祝日の場合はその翌日） 12月28日～1月4日 館内整理日（7日以内）		
		276-8311				
武田氏館		武田566-2	午前9時～午後5時 入館時間は午後4時30分まで	毎週月曜日（祝日の場合はその翌日） 12月28日～1月4日		
		276-2525				
図書館	中央図書館	元町5-3	火～金 午前9時～午後7時 土・日・開館する祝日 午前9時～午後5時	毎週月曜日（祝日の場合はその翌日） 毎月第4木曜日（祝日の場合はその翌日） 5月の国民の祝日 12月29日～1月3日 特別整理期間（毎年1回、10日以内）		
		273-2247				
	那珂湊図書館	鍛冶屋窪3566				
		263-5499				
	佐野図書館	高場1362-1				
		270-3811				
	中央図書館津田分室 （津田コミュニティセンター内）	津田2732		火～金 午前10時～午後5時 土・日 午前10時～午後4時		上記休館日及び国民の祝日
		275-1345				
教育研究所		松戸町1-14-1	月～金 午前9時～午後5時15分	毎週土・日曜日及び祝日 12月29日～1月3日	8月1日移転 （旧住所： 東石川1-1-1）	
		274-7837				

【教育施設一覧】



【小学校】

- ① 中根小学校
- ② 勝倉小学校
- ③ 三反田小学校
- ④ 枝川小学校
- ⑤ 東石川小学校
- ⑥ 市毛小学校
- ⑦ 前渡小学校
- ⑧ 佐野小学校
- ⑨ 堀口小学校
- ⑩ 高野小学校
- ⑪ 田彦小学校
- ⑫ 津田小学校

【中学校】

- ⑬ 長堀小学校
- ⑭ 外野小学校
- ⑮ 那珂湊第一小学校
- ⑯ 那珂湊第二小学校
- ⑰ 那珂湊第三小学校
- ⑱ 勝田第一中学校
- ⑲ 勝田第二中学校
- ⑳ 勝田第三中学校
- ㉑ 佐野中学校
- ㉒ 大島中学校
- ㉓ 田彦中学校
- ㉔ 那珂湊中学校

【義務教育学校】

- ㉕ 美乃浜学園

【幼稚園】

- ㉖ 佐野幼稚園
- ㉗ 東石川幼稚園
- ㉘ 那珂湊第三幼稚園

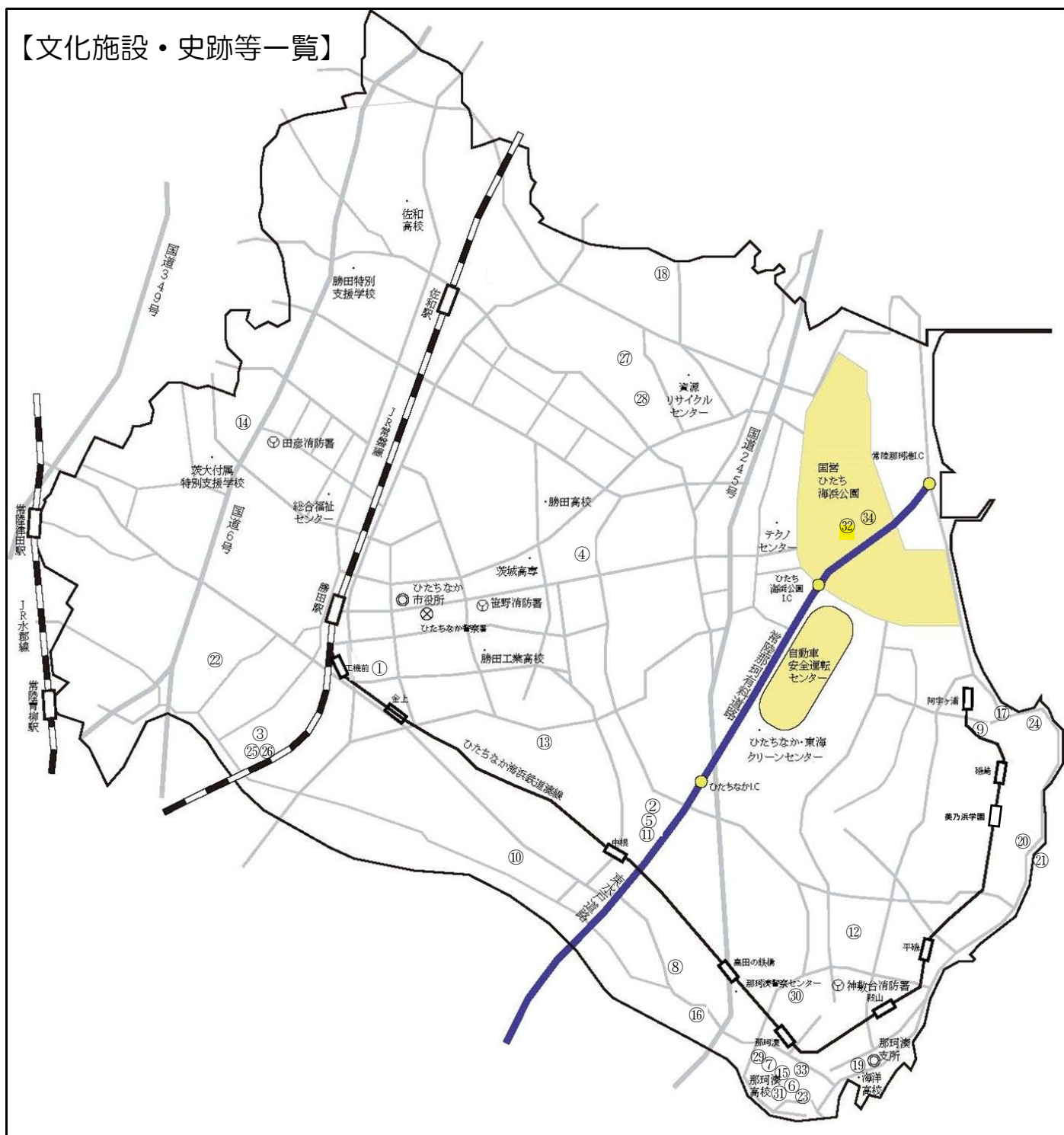
【教育研究所】

- ㉙ 教育研究所

【図書館】

- 1 中央図書館
- 2 那珂湊図書館
- 3 佐野図書館
- 4 津田分室
(津田コミュニティセンター内)
- 5 青少年課
(子育て支援・多世代交流施設)
- 6 埋蔵文化財調査センター
- 7 武田氏館

【文化施設・史跡等一覧】



文化施設・史跡等一覧

- | | | |
|--------------|------------|----------------|
| ①文化会館 | ⑬福島藩士の墓 | ⑲湊神社のイチョウ |
| ②埋蔵文化財調査センター | ⑭宇都宮藩士の墓 | ⑳山上門 |
| ③武田氏館 | ⑮文武館跡 | ㉑正徳寺の門 |
| ④馬渡埴輪製作遺跡 | ⑯水車場跡 | ㉒華蔵院の梵鐘 |
| ⑤虎塚古墳 | ⑰比観亭跡 | ㉓旧土肥家住宅 |
| ⑥養賢閣跡 | ⑱多良崎城跡 | ㉔稲荷神社（四郎介稲荷神社） |
| ⑦那珂湊反射炉跡 | ⑲水門帰帆 | 本殿及び拝殿 |
| ⑧寺前古墳 | ⑳観涛所 | ㉕旧會澤家住宅 |
| ⑨川子塚古墳 | ㉑平磯白亜紀層 | |
| ⑩飯塚前古墳 | ㉒金砂山の大ヒイラギ | |
| ⑪十五郎穴横穴群 | ㉓湊御殿の松 | |
| ⑫首塚(忠勇戦死之墓) | ㉔酒列磯前神社の樹叢 | |
| | | ㉕湊神社のスタジオ |
| | | ㉖湊神社のヒイラギ |
| | | ㉗素鷲神社の大ケヤキ |
| | | ㉘足崎のイチョウ |
| | | ㉙山門 |
| | | ㉚正徳寺の門 |
| | | ㉛華蔵院の梵鐘 |
| | | ㉜旧土肥家住宅 |
| | | ㉝稲荷神社（四郎介稲荷神社） |
| | | 本殿及び拝殿 |
| | | ㉞旧會澤家住宅 |

教育ひたちなか

編集 ひたちなか市教育委員会 TEL 029-229-2414

〒312-8501 ひたちなか市東石川2丁目10番1号

Mail kyoseisaku@city.hitachinaka.lg.jp